

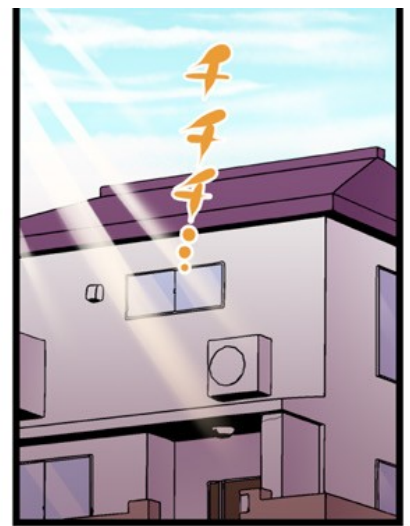
ANEROID
MISAO ONO
PRESENTS

姉 口 不 下

1

小野
ミサオ





やっ♪
こんばんは

キミの両親が
しばらく海外出張
らしいからさ

夏休みの間
キミの世話係を頼まれた
アンお姉ちゃんです

よろしく〜♪

どういうことだよ
父さん!!

悪い悪い
急な仕事でな!
少なくとも
二ヶ月は戻れそうに
ないから雇ったんだ!



お前もお姉ちゃん
がてきたと思つて
甘えるといいさ
じゃあな!

そうだった...!
まったく父さん
何考えてんだよ...



やっと
思い出した?



ちよつ?!
それはわかり
ましたけど!

なんでハダカ
なんですか?

んー?
だってお姉ちゃんは
弟を起こす時
裸になるんでしょ?

なりませんよ!!
どこ情報ですか!

それにタクミの
大人な部分が
見れると思つて

...あ 朝じゃ
その必要も
なかったかな♥

ややめて
ください
アンさん!







朝ごはん
作ってあるからさ

早く
来てね

よっと

ガ
チャ

ト
ッ



行くからちゃんと
服着てくださいよ!

自家発電するなら
手早くね〜♪

ばっパカなこと
言わないで
ください!!



アンさん……
僕のことからかって
楽しんでるのかな……

外国の人みたいに
見えるし……

あっちじゃ
こういうことは
普通なのかな……?



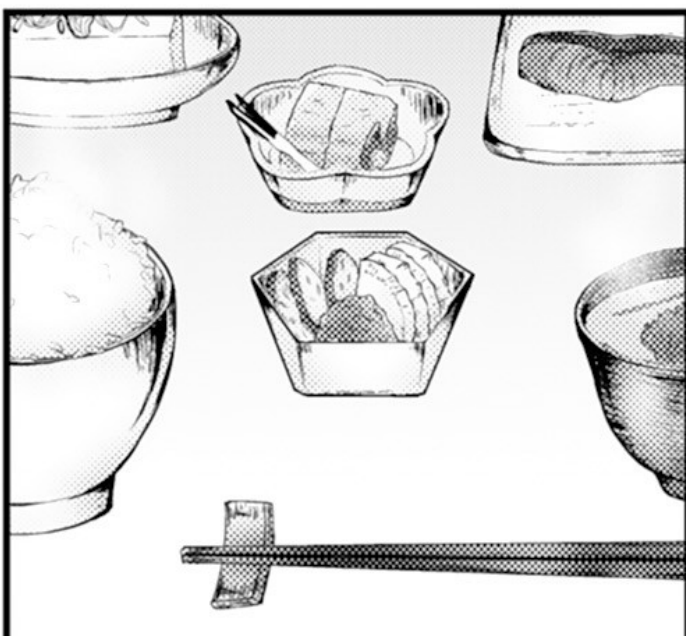
ひゃ

ふわっ

あ
いい匂い

やっと来たね
料理はもう並べて
あるから

一緒に
食べよ









アンさん……
でも……
朝ごはんは
すごく上手で
美味しかったな……
やっぱりちよつと
日本を誤解して
るところがあるなあ



タクミ
でかけるの？

あっはい
ちよつとコンビニに……



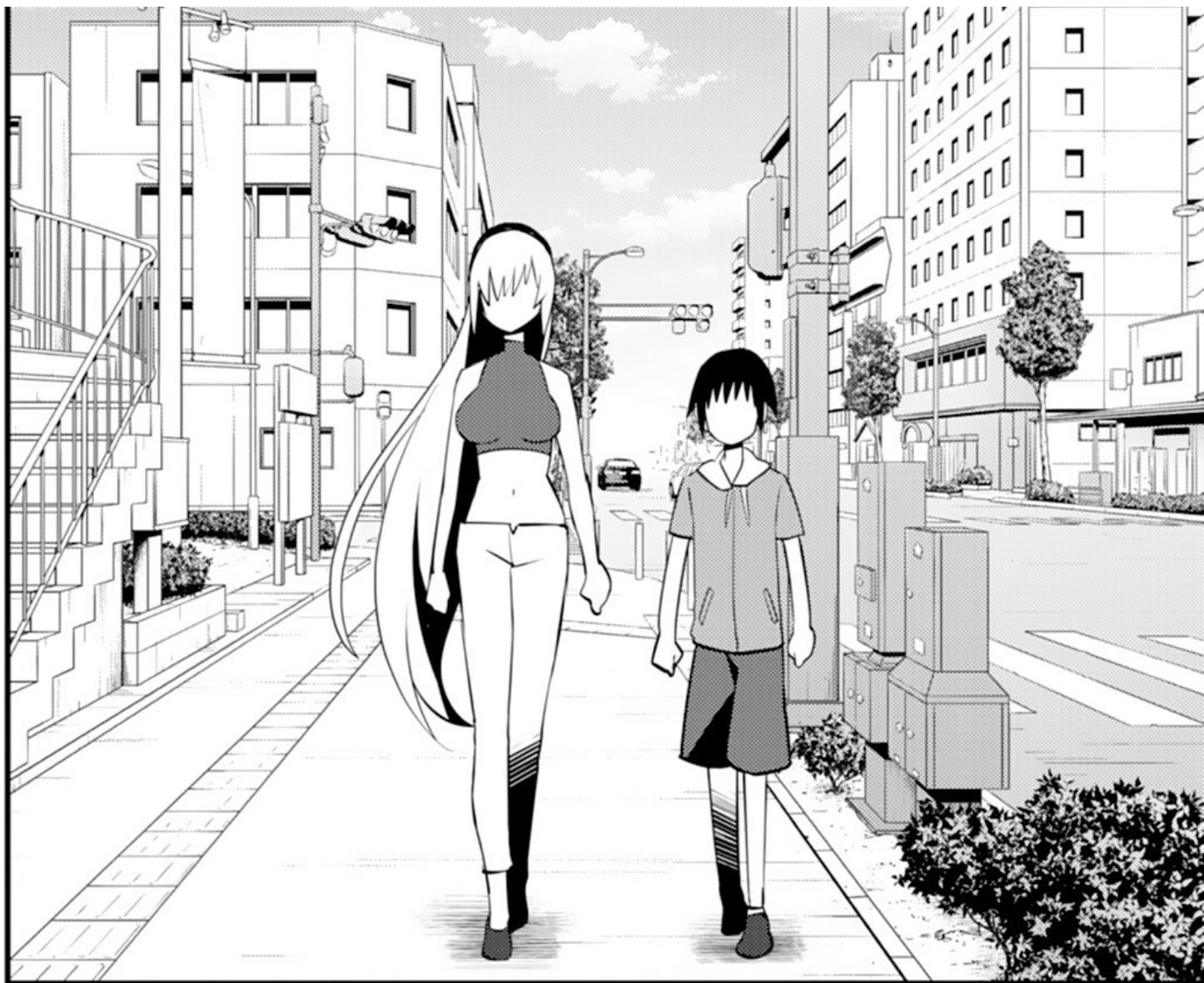
ふーん……
じゃ私も
一緒に行くよ

えっ!!
いいや一人で
大丈夫ですよ!



ちよつと待ってて
準備してくるから

ちよつと
ちよつと!





さっきまでの
僕の態度
ちよつと素っ気なかった
かな……

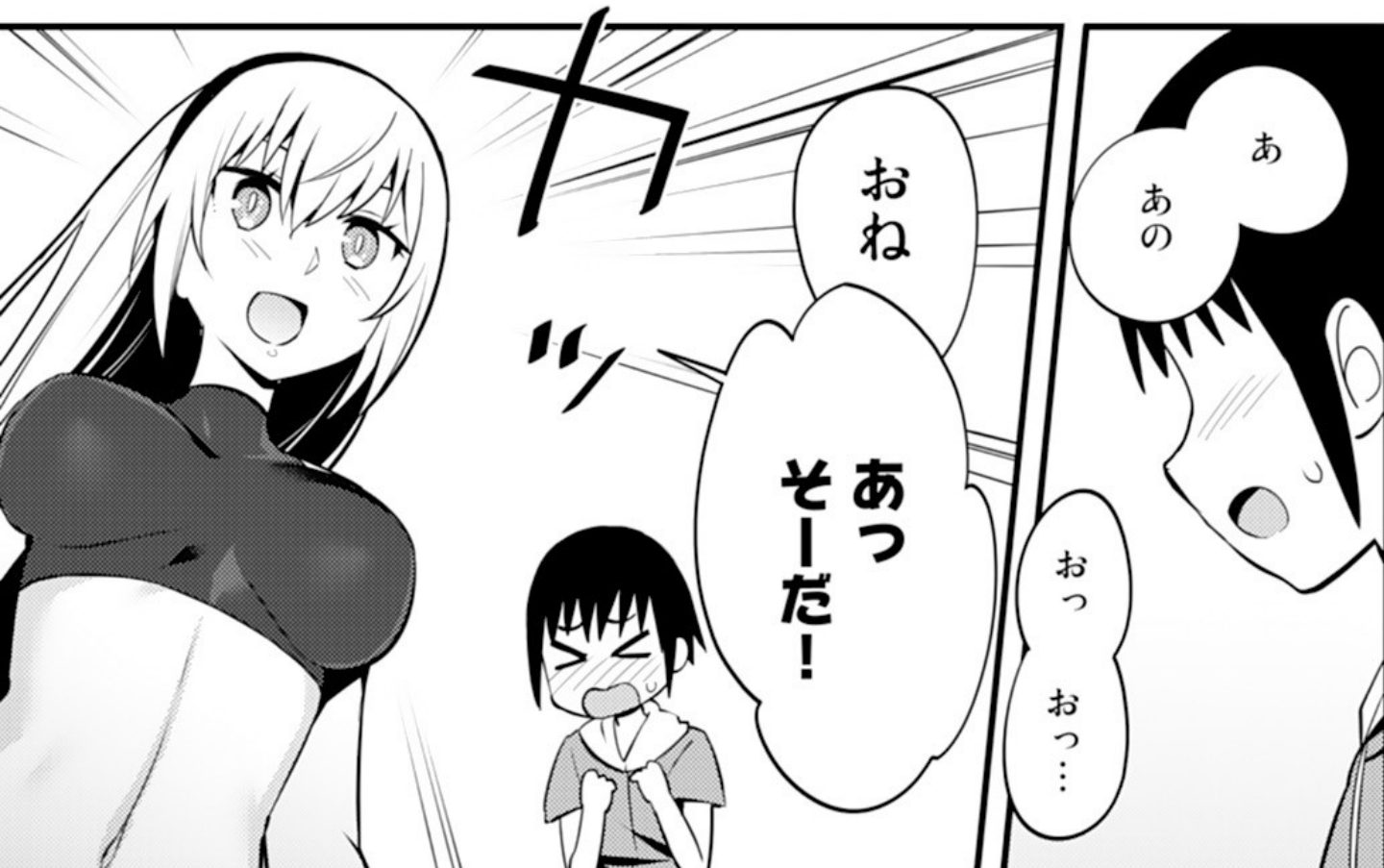


心配……して
くれてるんだなあ……
アンさん……
日本に慣れてなくて
これからの生活も
不安かも知れないのに



「お姉ちゃん」
って

呼んでほしーな



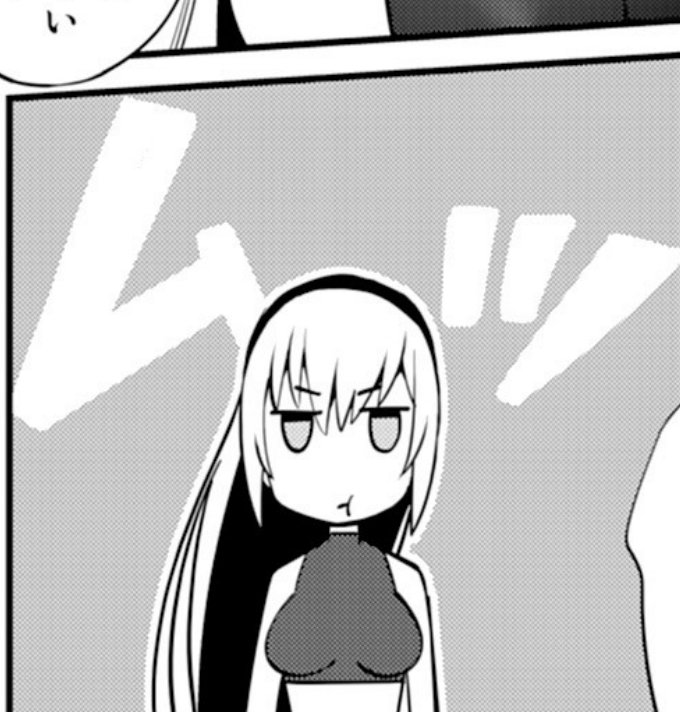
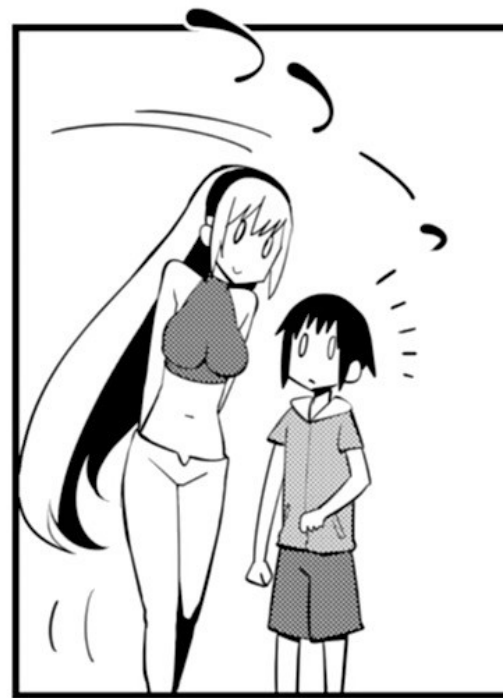
おね

あつ
ぞーだ！

おっ
おっ……

あの

あ





手つなぐのが
ダメなら
抱き付きちゃうし♪



子

ガッ

アイス
そこで
食べてこうよ

あっ
はい

れ

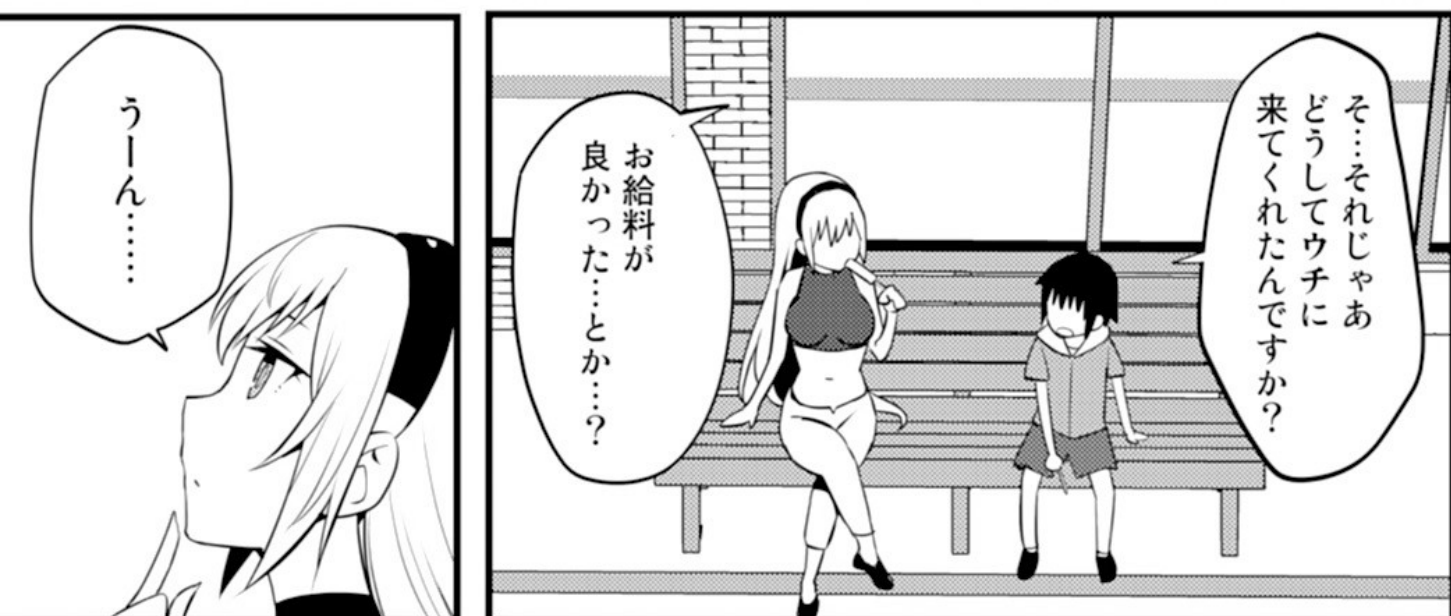
ろま

なかなか
いけるわ
コレ!

舐め方の練習にも
なるし!

何を舐めるん
ですか...?

は あっ♡





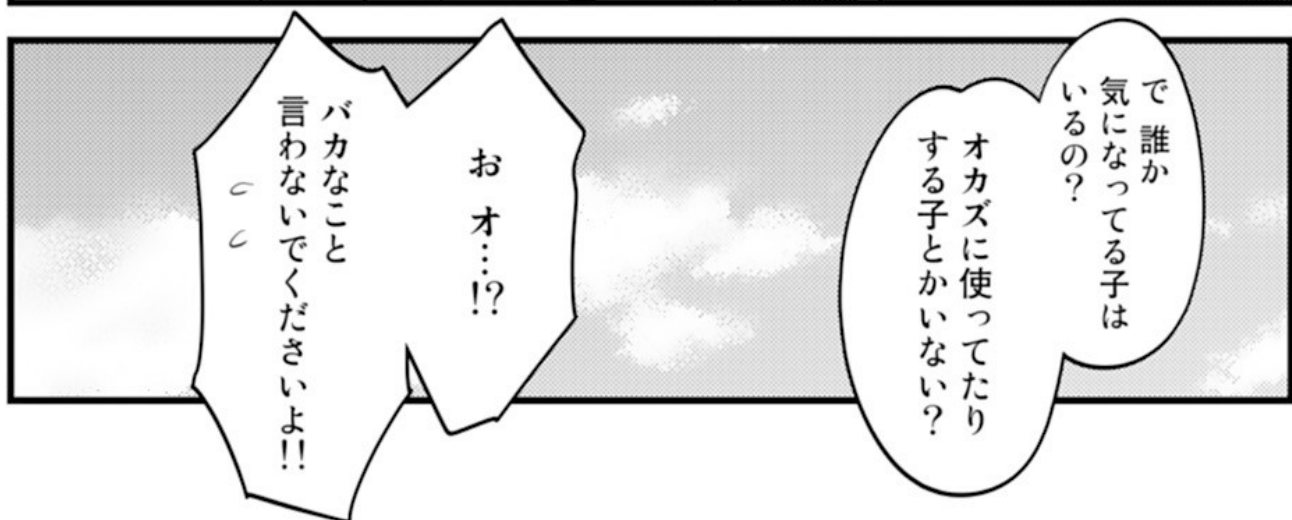




キミって
結構モテるんだ



.....!

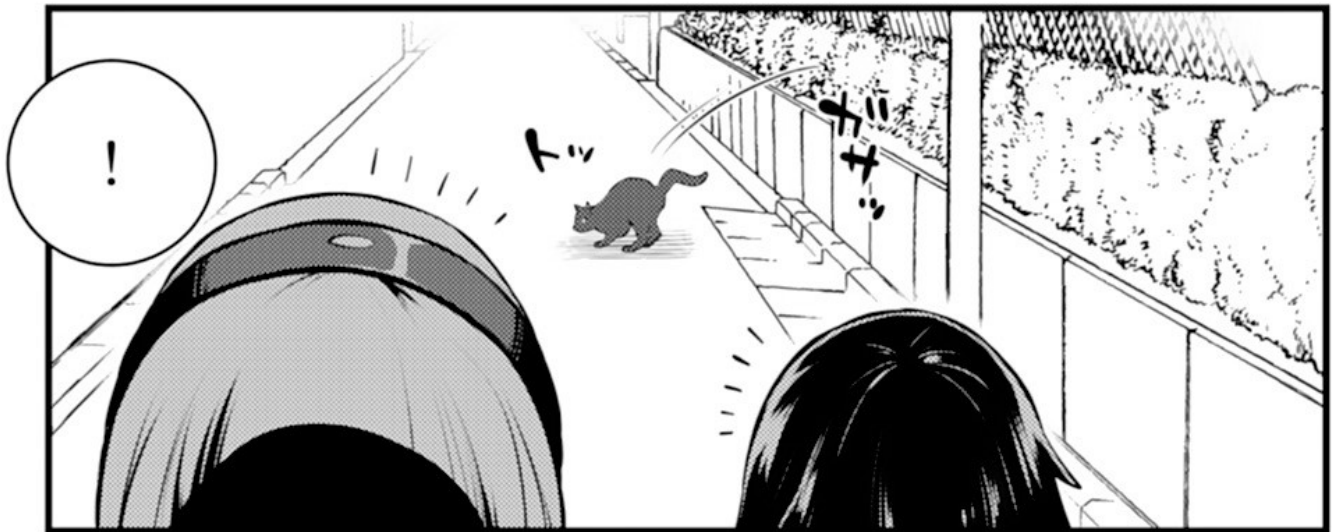
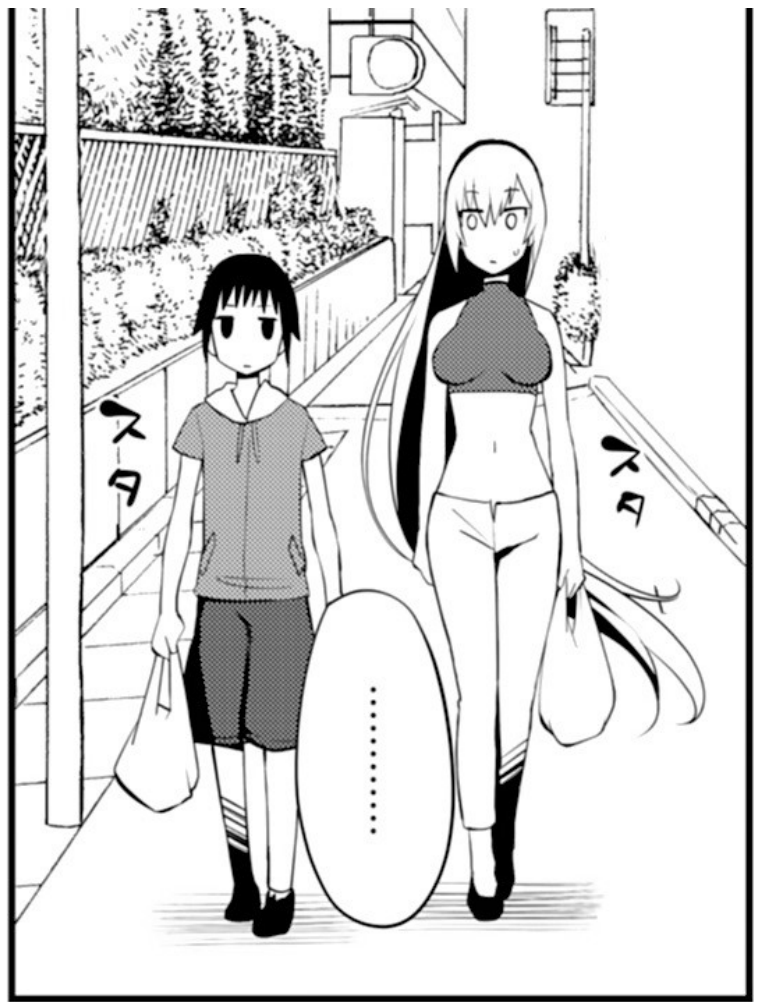


で誰か
気になってる子は
いるの？

オカズに使ってたり
する子とかいない？

おオ...!?

バカなこと
言わないでくださいよ!!
っ
っ



うん
何日か前からこの辺で
見かけるんです



野良だけど
すごく人懐っこくて

学校帰りによく
遊んでるんですよ

ふ…
ふーん…



アンさんも
撫でてみますか？

いや…
私は…

や野生の動物って
危険じゃないかな…



お姉ちゃんなら
猫くらい怖がってちや
ダメですよ？

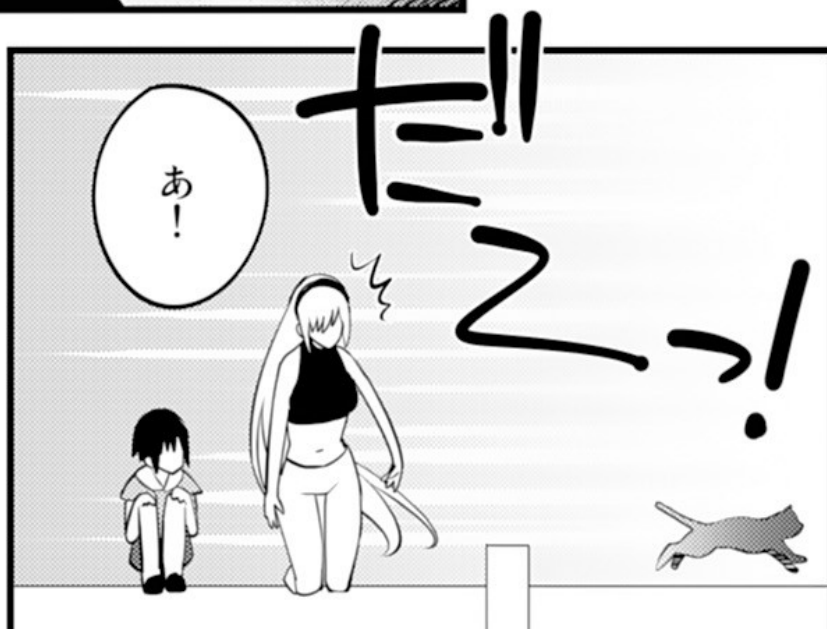
こ怖がって
ないし！

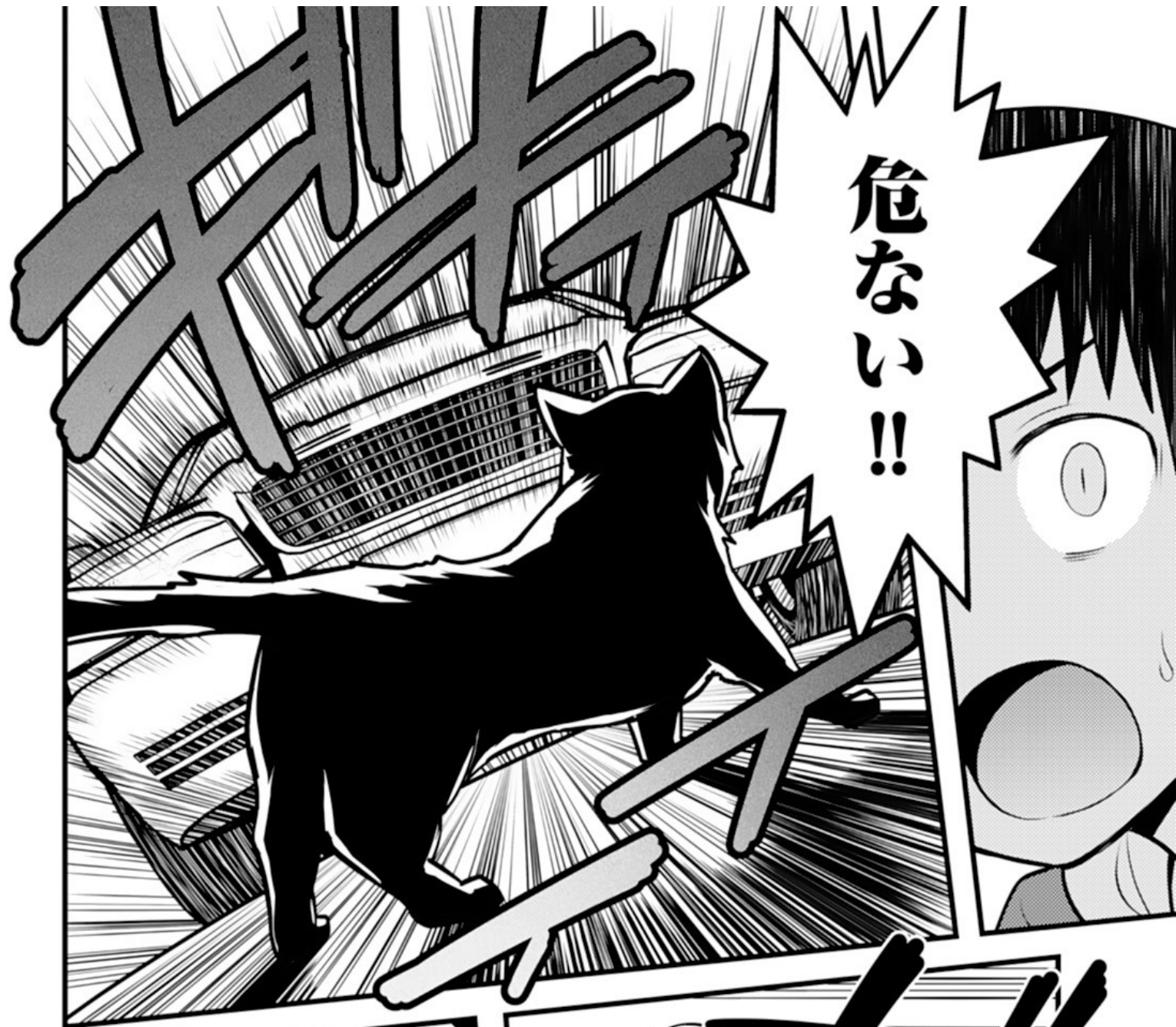


猫…

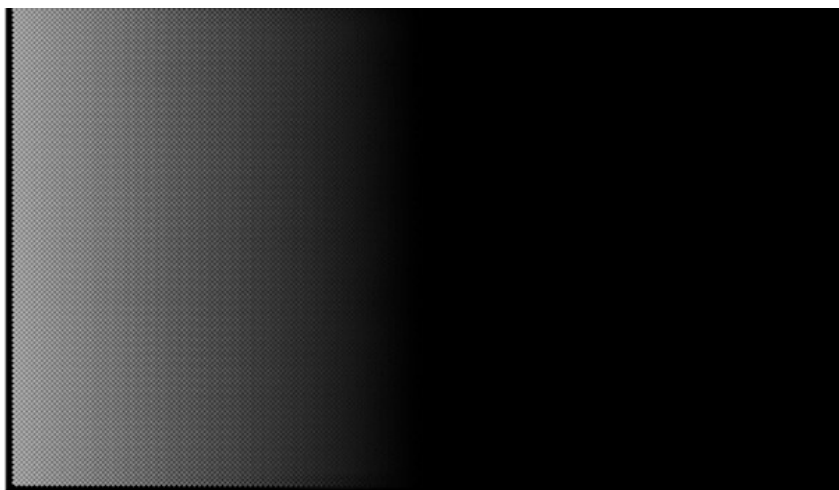
苦手なのかな？













アン...さん...?

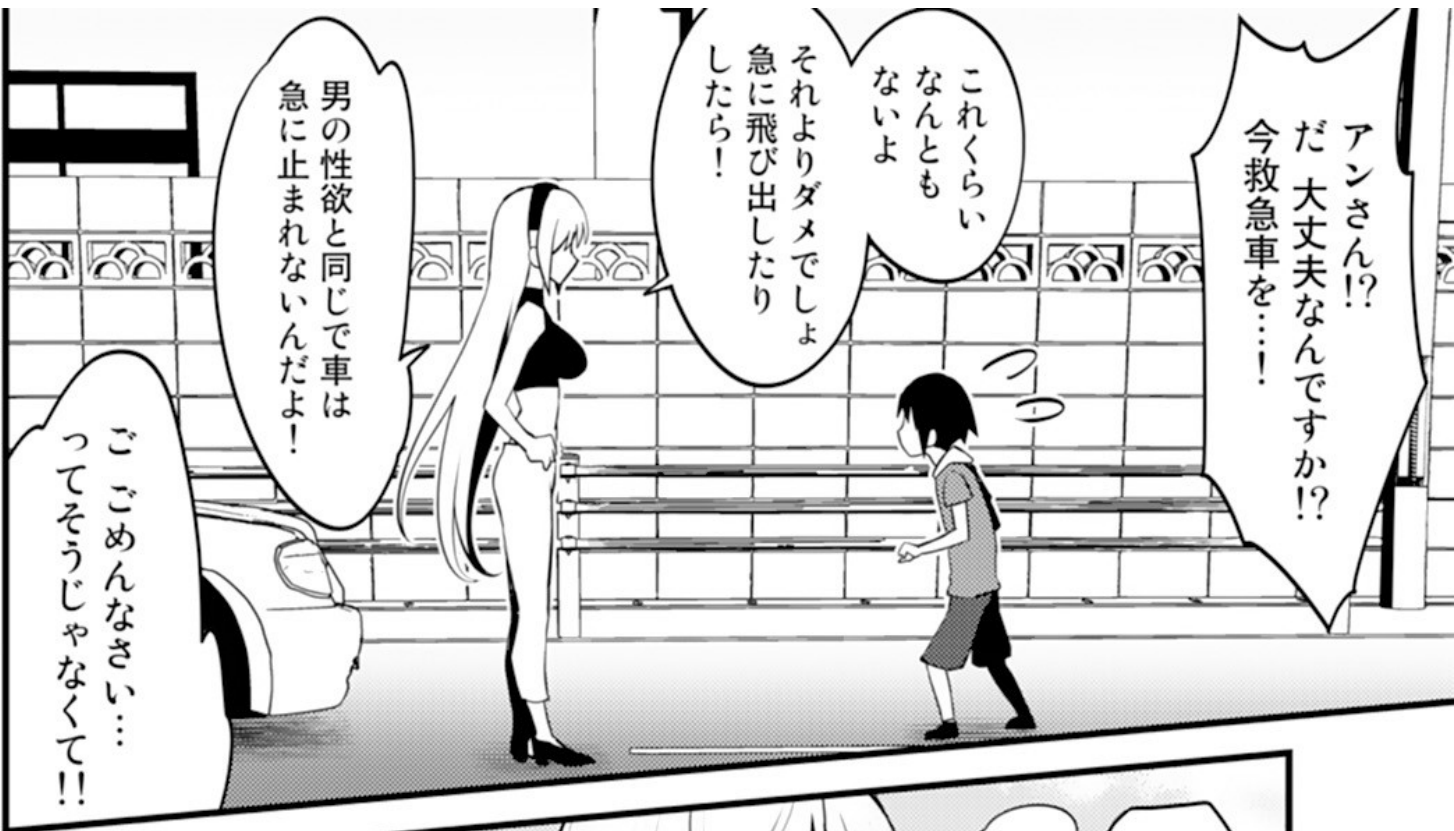


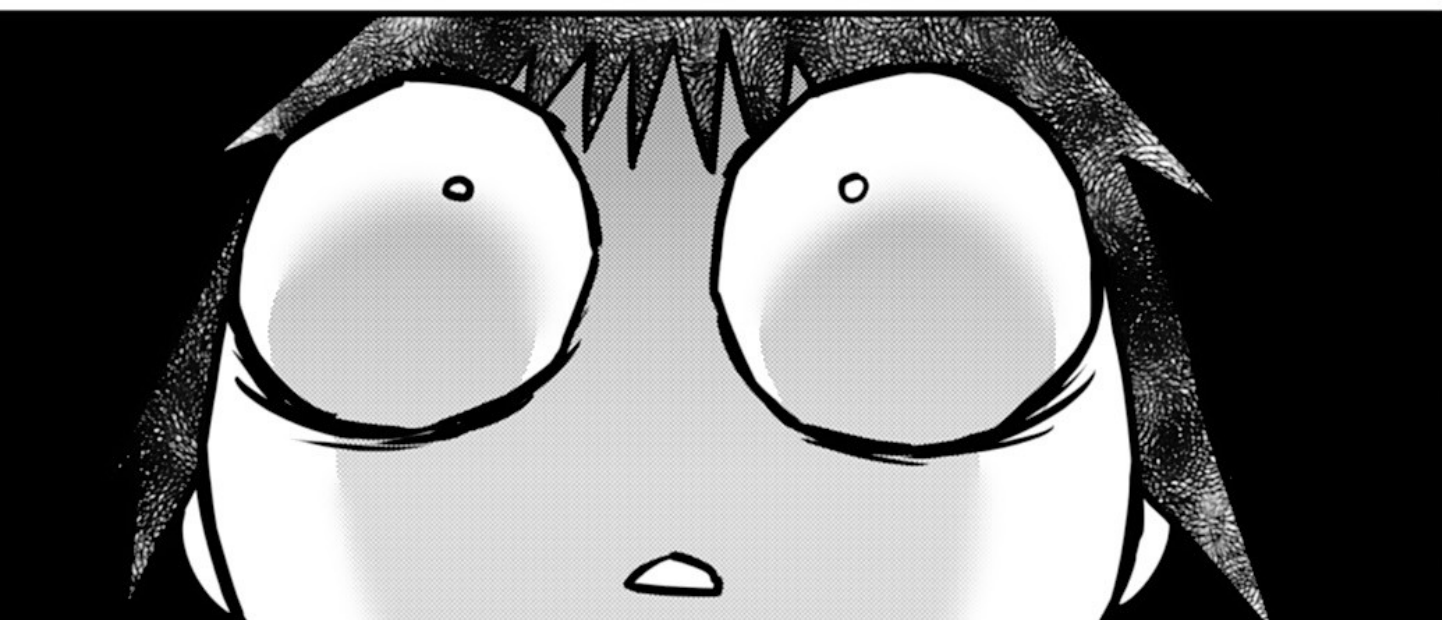
なにに？

トロ

うわあああああ!?







ああああああああ



アンさんが
死んじゃった
ああああ!!

お落ち着いて
タクミ!
大丈夫だから



実は
お姉ちゃん…

アンドロイド
なんです





姉ロイド（1）

著者 小野ミサオ

発行 NINO

©小野ミサオ / NINO 2020

★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。
本書の無断複写・複製・転載を禁じます。

ANEROID
MISAO ONO
PRESENTS

姉 口 下

2

小野
ミサオ



アンさん！
本当にどこも
痛くないんですか!?

あな く ま
穴久間タクミ

そっちの方が
悲しいなあ私

それよりもまた
「お姉ちゃん」って
呼んでくれないの？

そっ…
それは今は
関係ないですよ…!!

心配ないから
安心していいよ
たっくん

アンドロイド
アン

ホントに
大丈夫だってば
心配性だなあ

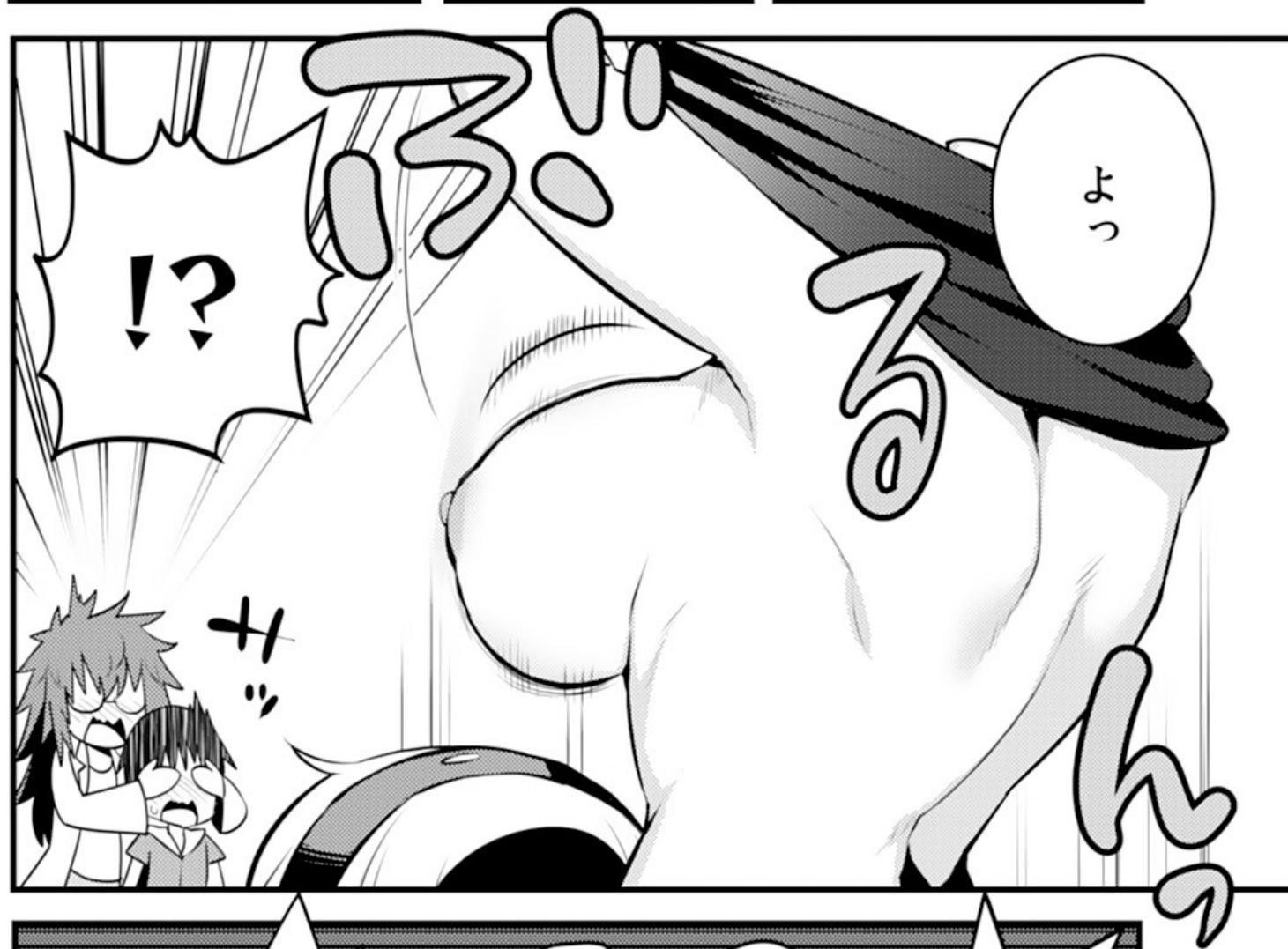
第2話 お姉ちゃん、頑張る

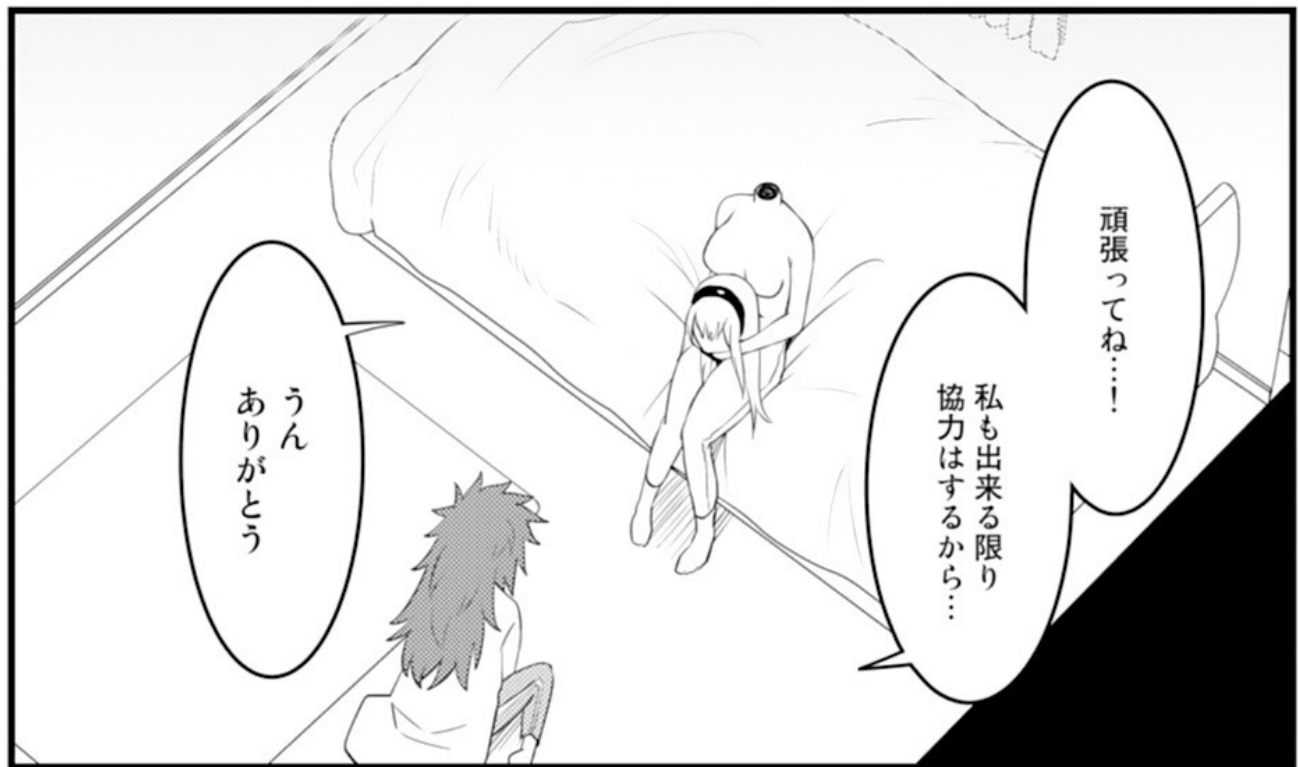


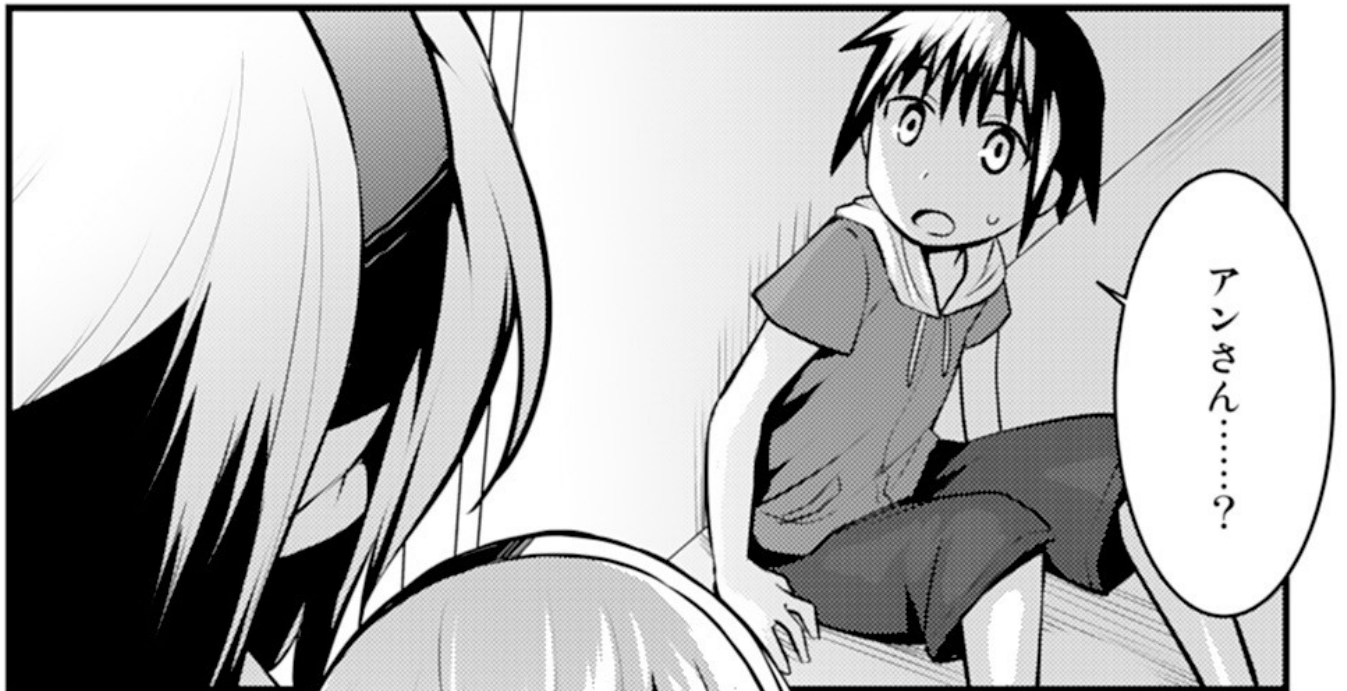
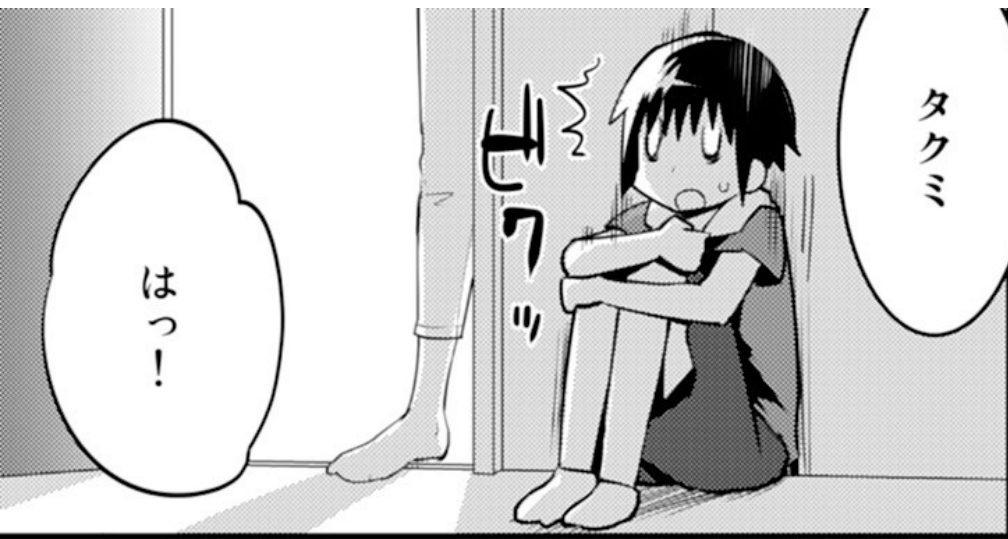


まさかエリおばさんが
アンさんを作ったなんて!!









ねえ

タクミはさ

私が人間じゃないって
わかったのに

怖くないの？

？

機械が人間みたいに
喋ったりしてるんだよ？

怖くなんて
ありませんよ







帰ろう
お姉ちゃん



うんうん
帰ろう
たっくん♪

そその
呼び方は
ちよっと...





あわわっ
まずいまずい
遅れるっ



どっか行くの？

今日は友達と
遊ぶ約束があるって
言ったでしょ



あた

わだ

お姉ちゃんも
ついてこっか

やめてよ！
友だちと遊ぶだけ
なんだから！

あつタクミ！
忘れ物してるよ！

えっ！
何!?

いってらっしゃいの
デープキス〜♡

わああああ!!

もう！
急いでるんだから
やめてよね！

ガチャ

いってきますーす！

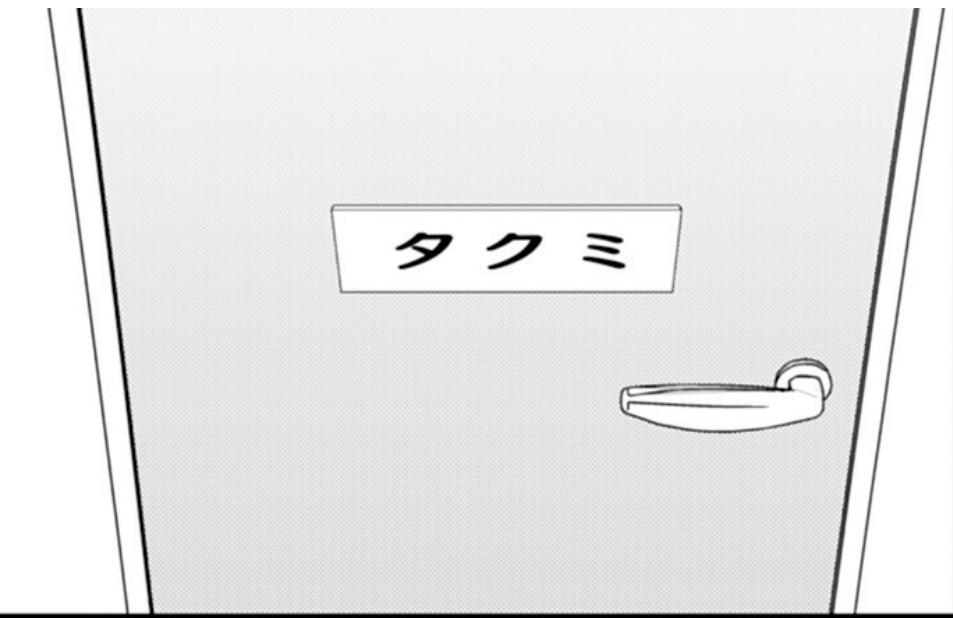
バタ

いって
らっしゃい

たっ

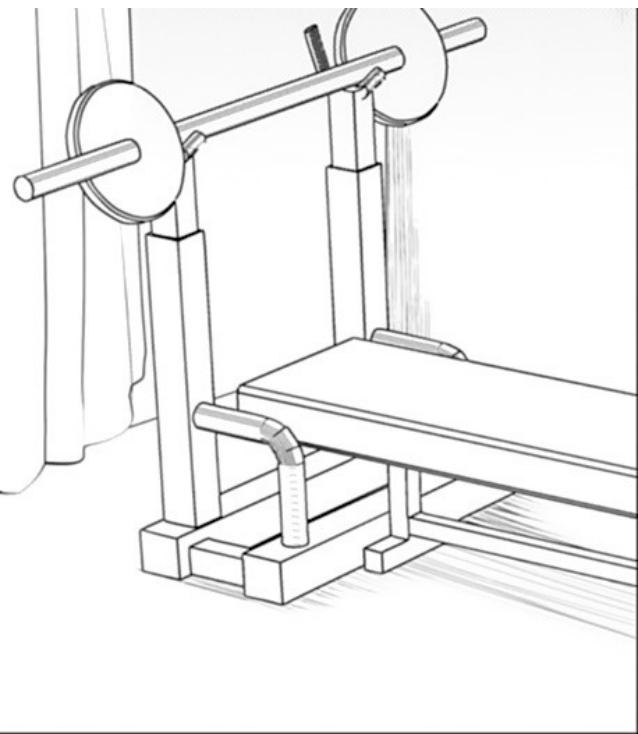
たっ

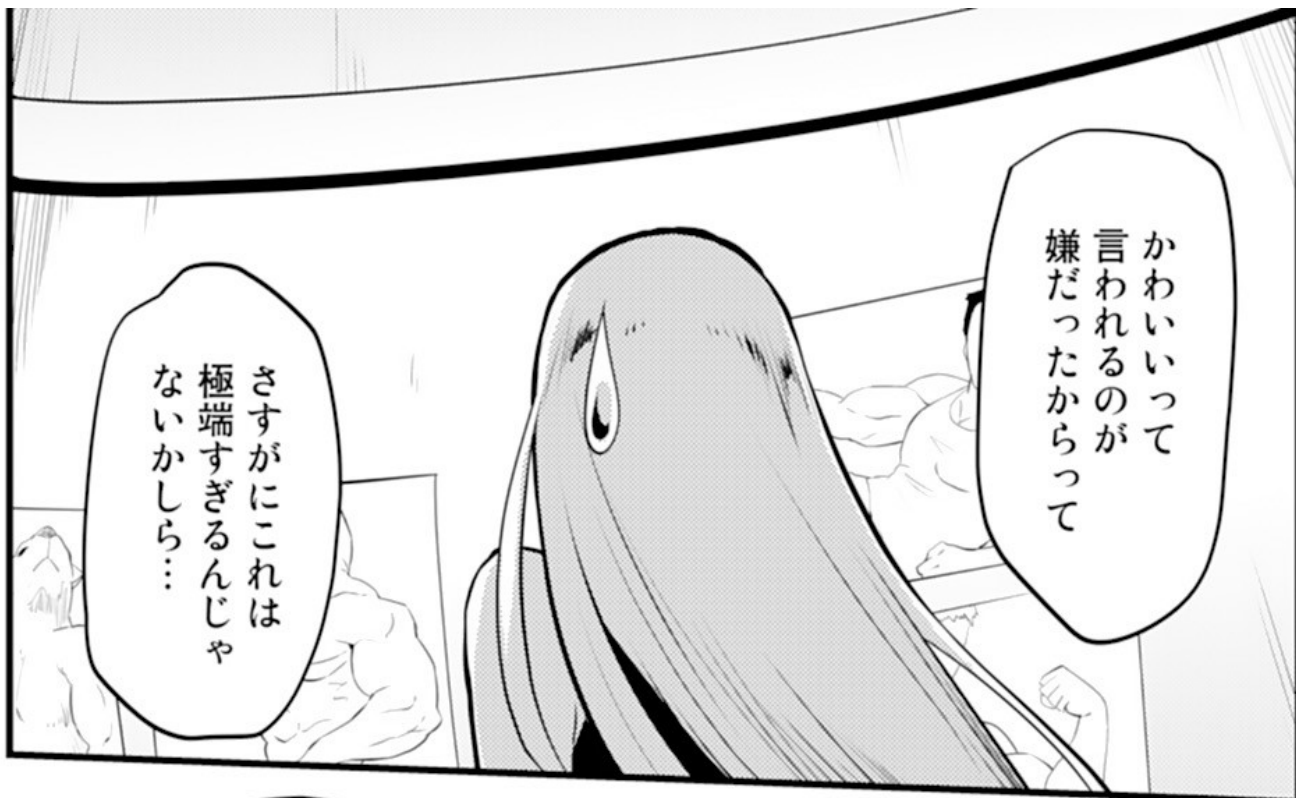
たっ…



世界最強







かわいいって
言われるのが
嫌だったからって

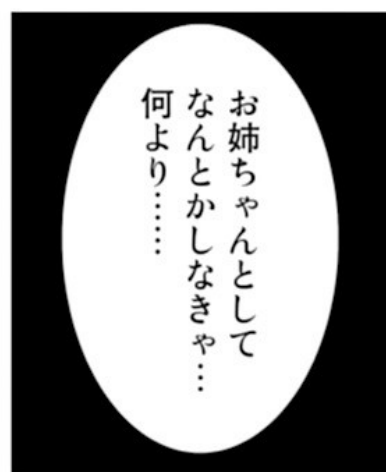
さすがにこれは
極端すぎるんじや
ないかしら…



私の目的の
ために!!



これじゃ友だちも
部屋に来てくれない
だろうし…



お姉ちゃんとして
なんとかしなきゃ…
何より……



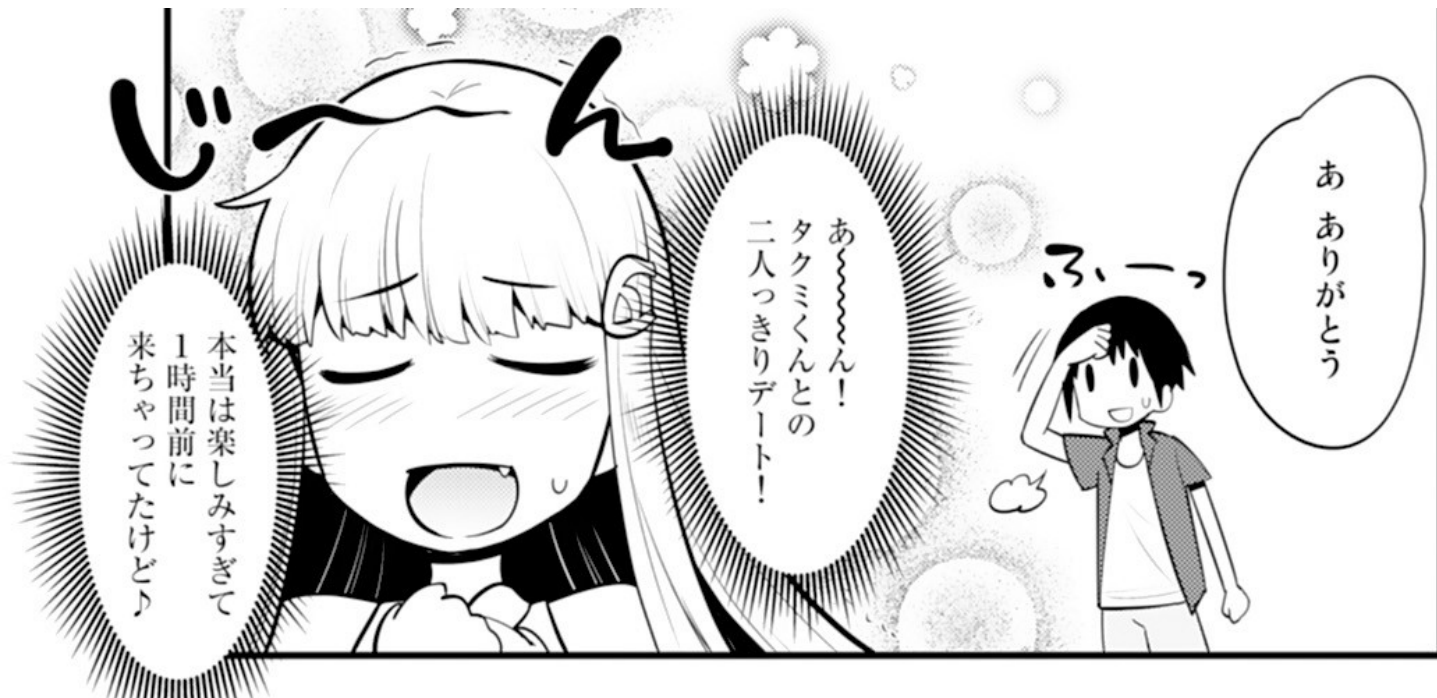


この私を
5分も待たせるなんて
大したものだわ

ごメン
こつめちゃん

すまとら
須磨虎こつめ

ふふっ 冗談よ
許してあげる



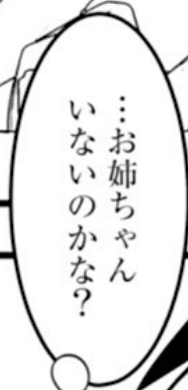


それなら今日は
一緒に筋トレして
汗を流そうよ!



そんな…
私は今まで
何てことを…!





タクミ





これで最後
つと…!

よしっ!

見違える部屋に
なったわ♪

なんじやごひやあ
あああああああ!!



あタクミ
おかえり
早いねー

おかえり
じゃなくて!!

なんなのこれ!!
こつて僕の部屋
だよな!?

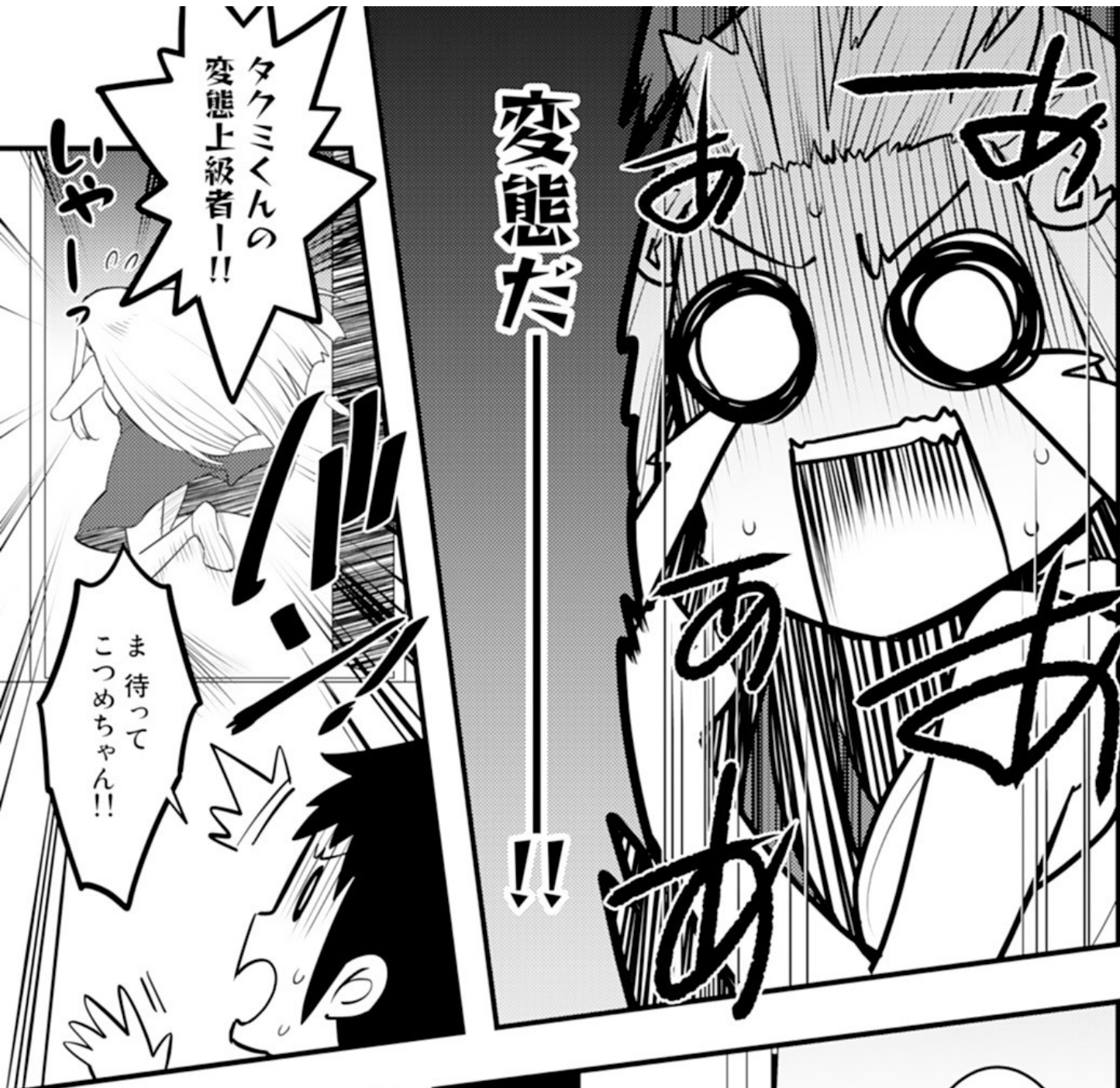
そーだよー
でも散らかったから
お掃除したんだよ

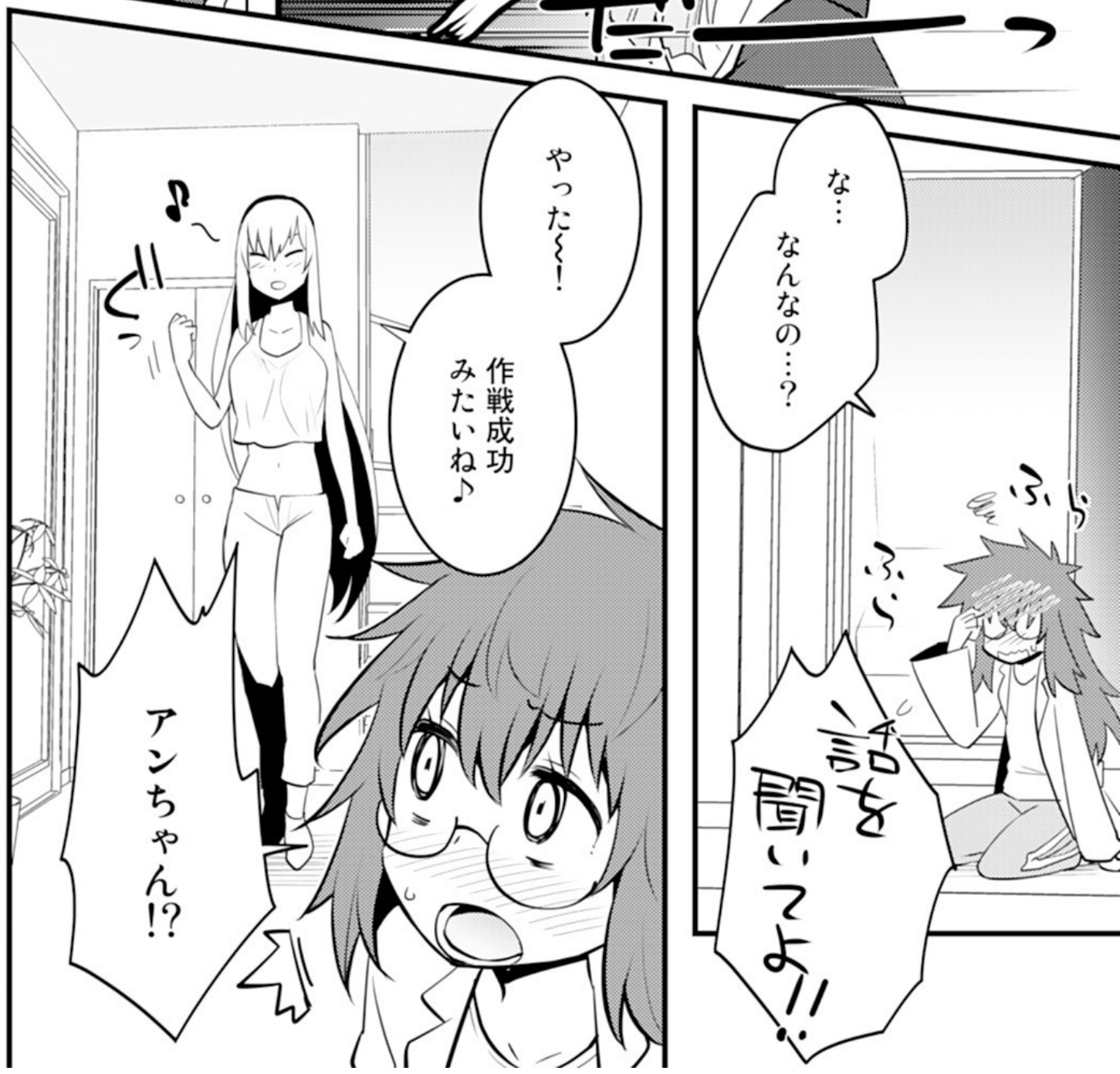
ついでに自家発電
しやすいように
軽くりフォーム♡

どかがリフォームだよ!!
僕の部屋が魔界に繋がった
かと思ったよ!!

そそれに
自家発電って
僕は……

こつめちゃん!
これは違って……!





ほら見て…
タクミの
あの姿…

あんなにも激しく
女の尻を追いかけて…

まるでケダモノね
素晴らしいわ！

そんな感じには
見えないけど!?

一体何したのよ!!

部屋の中をエロ本と
セクシーピンナップで
いっぱいにしたの

何やってん
のおおお!!



部屋どんなことにな
ってるんだ…!



え…?
もしかして…

私何か
間違えちゃった…?

間違えてるし
タイピングも
最悪だったよ!!



だだだ…



失敗しちゃったか…
ちよつと行動が先走り
すぎたかも

これは失敗が許されない
ミッションなんだ
もう少し慎重になろう



そう……





姉ロイド（2）

著者 小野ミサオ

発行 NINO

©小野ミサオ / NINO 2020

★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。
本書の無断複写・複製・転載を禁じます。

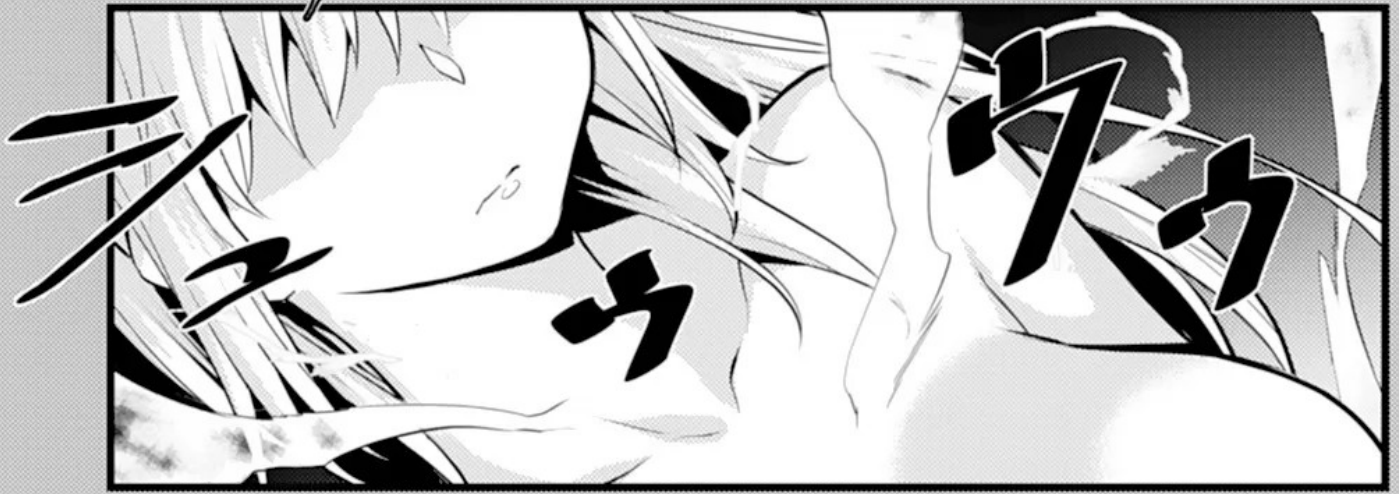
ANEROID
MISAO ONO
PRESENTS

姉 口 下

3

小野
ミサオ





お願い……
協力してほしい

未来のタクミを
救うために





何を
して

くれ
んの!!



人の部屋に勝手に
入ったうえに
あんな大改造までして!!

一体どうい
うつもりなの!?



私は弟の部屋を
大改造しました。



い……
イタズラです
ハイ……

しゃん

限度が
あるでしょ!!



何言ってるの！
おばさんの驕^{しやう}が悪い
せいでもあるんだよ！！

ちゃんと教育
してよね！！



まあまあ…
反省してるみたい
だし……

その辺で
許してあげたら…



：私まで
怒られ
ちゃった

いめん



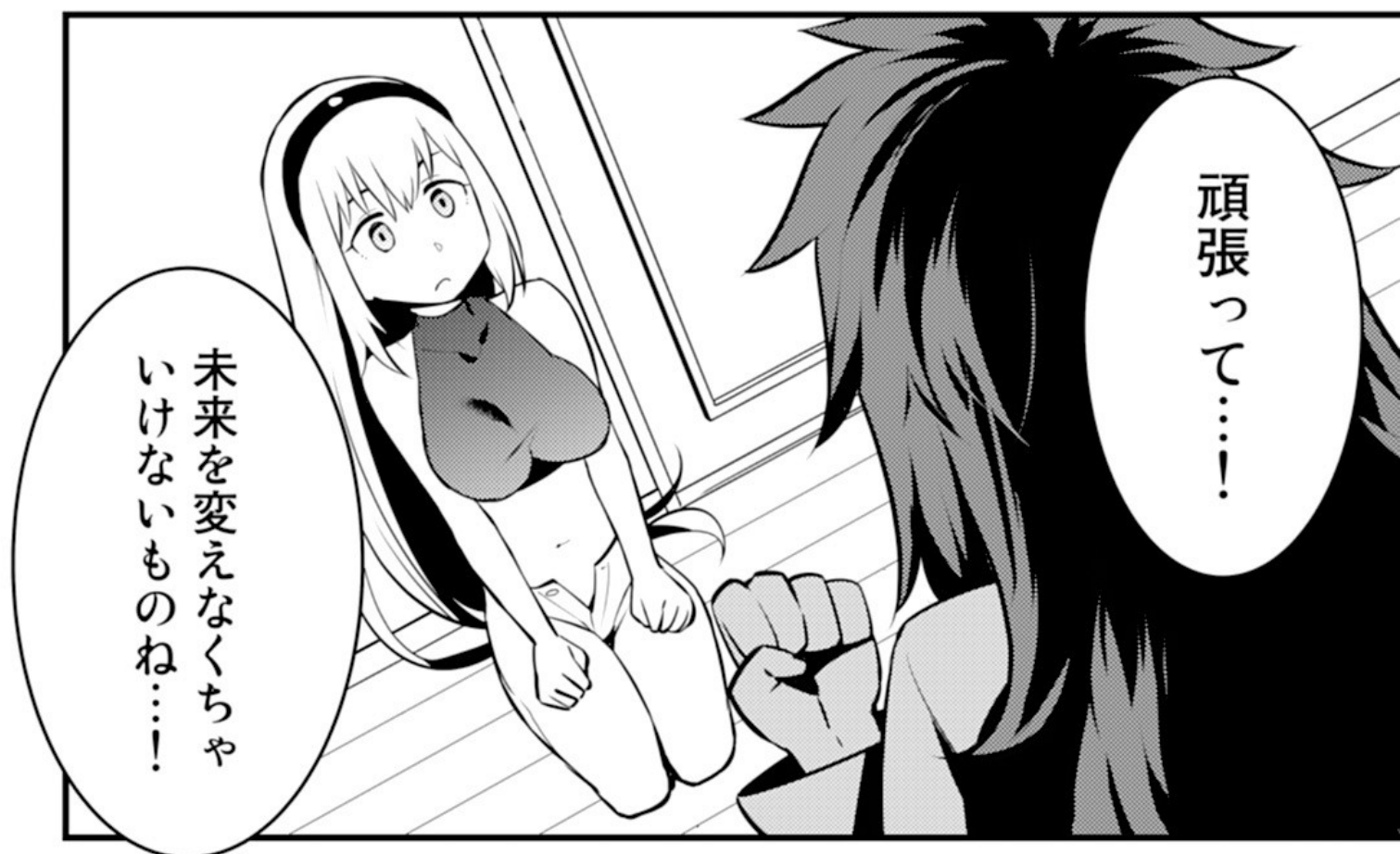
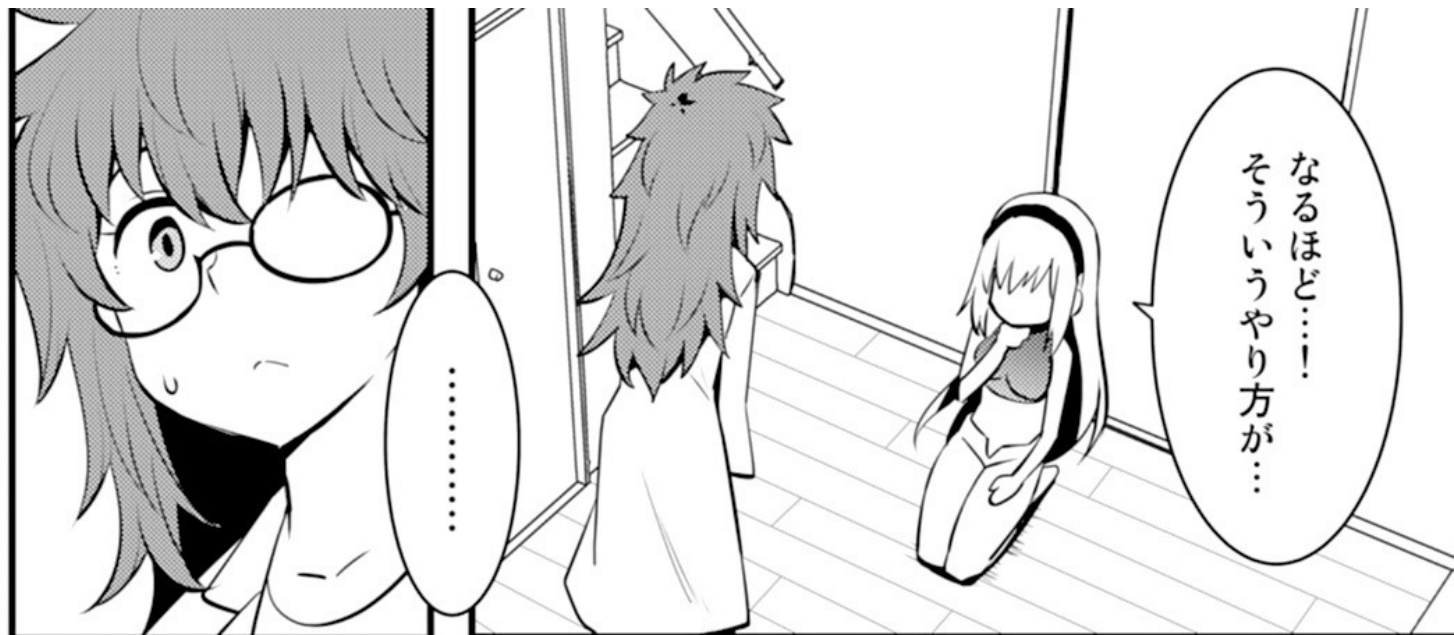
あの年頃の男の子は
性に対してあんまり
オープンにならないから

こっちから積極的
に
いっても難しいと
思うよ



でも本当に
やりすぎだよ
あれだけ怒るのも
無理ないって

ごめんなさい…
いい作戦だと
思ったのに…





私が作った...と
タクミには
言っただけ

本当は
この娘は...



80年後の未来から
やうてきたアンドロイド

.....らしい

どうやら未来では
世界的に重大な事件が起きて

タクミもその中心人物として
関わっているらしい…が

機密事項ということで
彼女自身はその詳細を
語ることはできないらしい

せっかく未来の話を
聞けると思ったのに…

未来での情報だと
この時代のタクミは
すでにかんりの女好き
だったはずなのに…

ええっ！
ホント？

とても
信じられない…

ということはこれも
敵による歴史改変かも
しれないね！！

えっ？
あそうね！

そしてそれを
修正していくことが
未来を救うことに
繋がるんだね！！

最初に
そう言ってた
もんね！

う…
うん…！

それじゃ私は
今日のところは
帰るけど…

何かあったら
連絡してね
また様子も
見にくるから

あありがとう！
アドバイス参考に
するから！

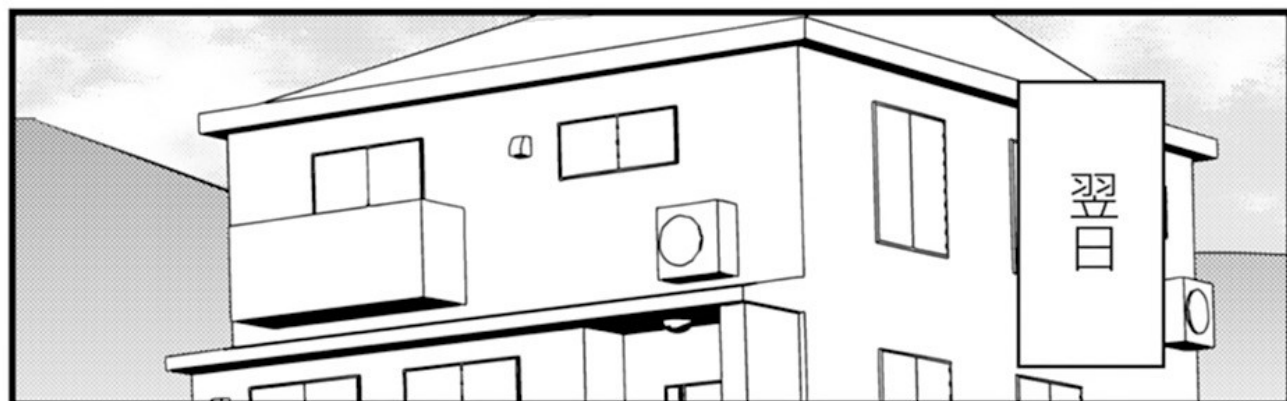
ガイ
ヤ

しかし
協力するからには
もっと未来の情報教えて
くれないのにな

でもいいか！
アンの体をいじれる
機会もあるし！

ス
ア

ス
ア



今日は特に暑いなあ
エアコンつけようかな

ふーっ

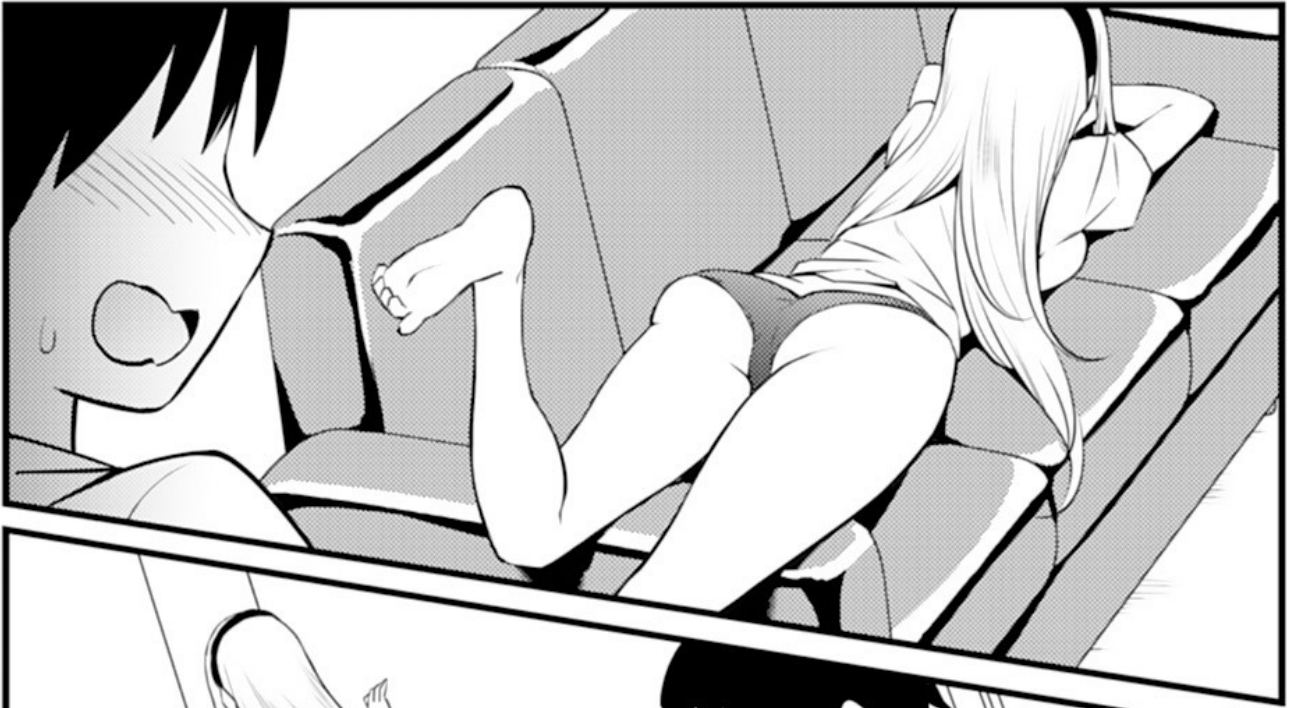
タクミっ



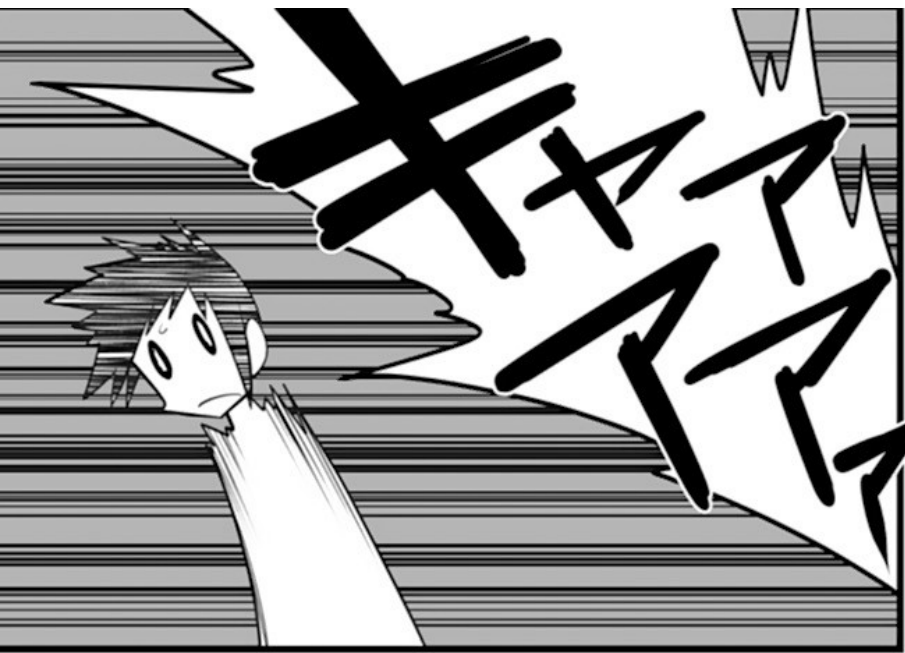






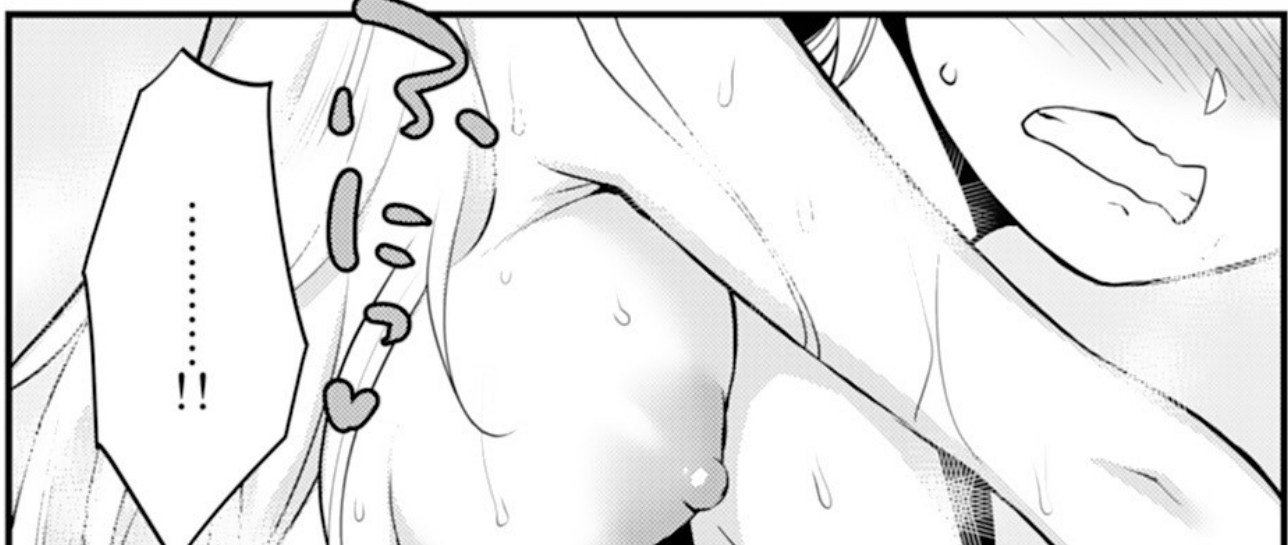
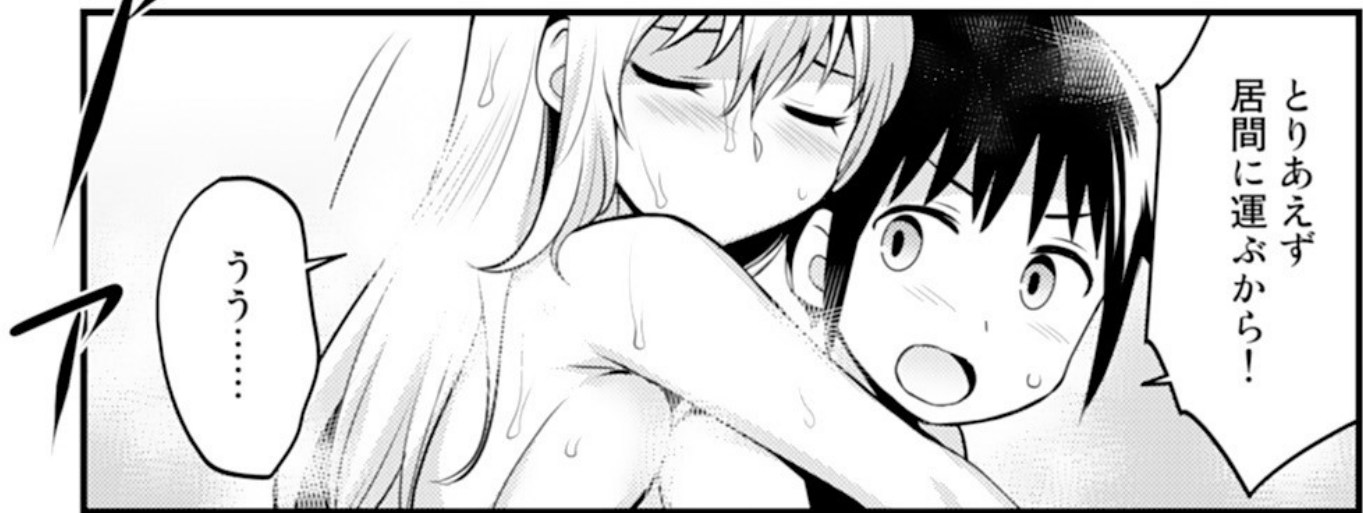
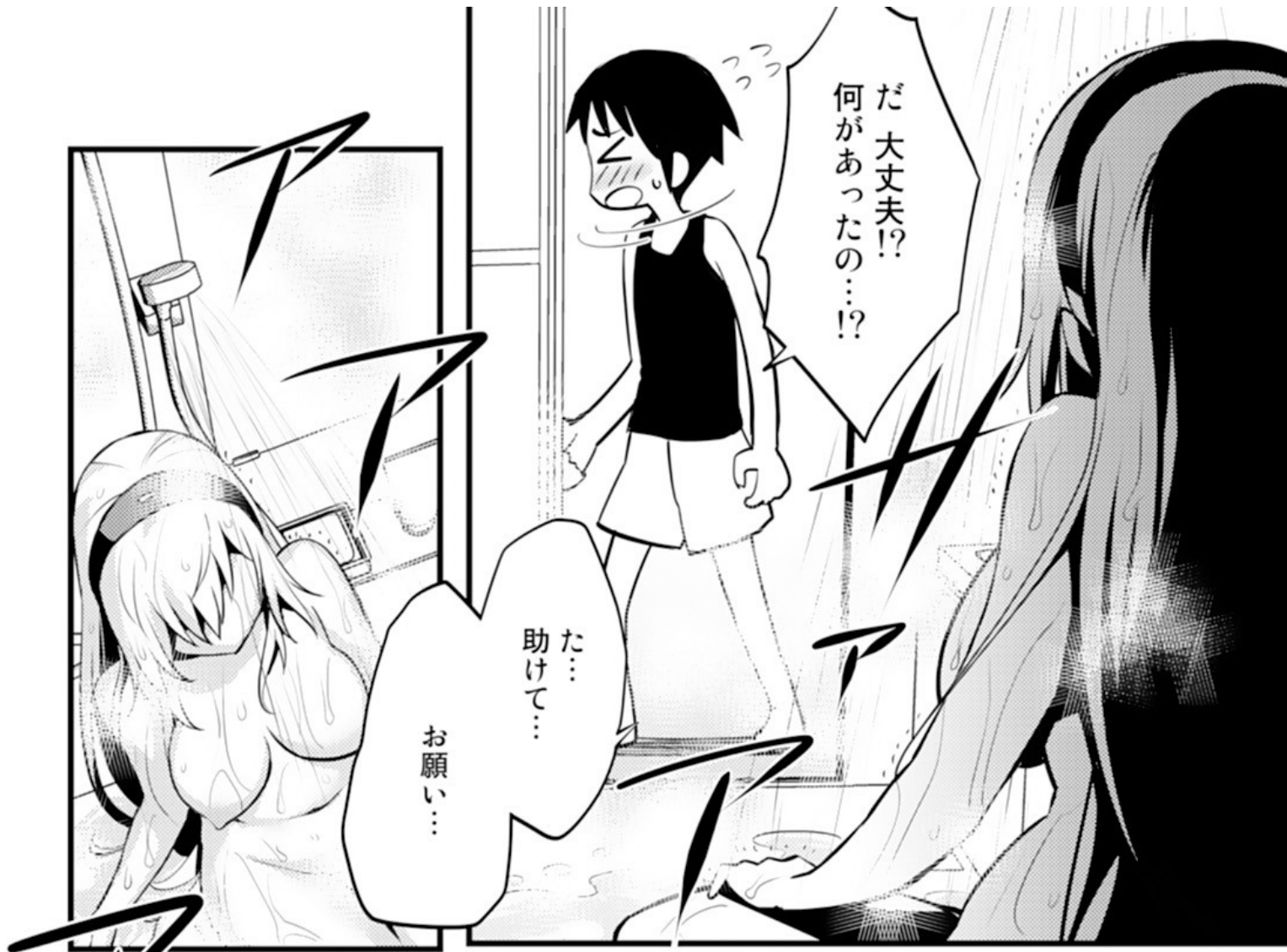












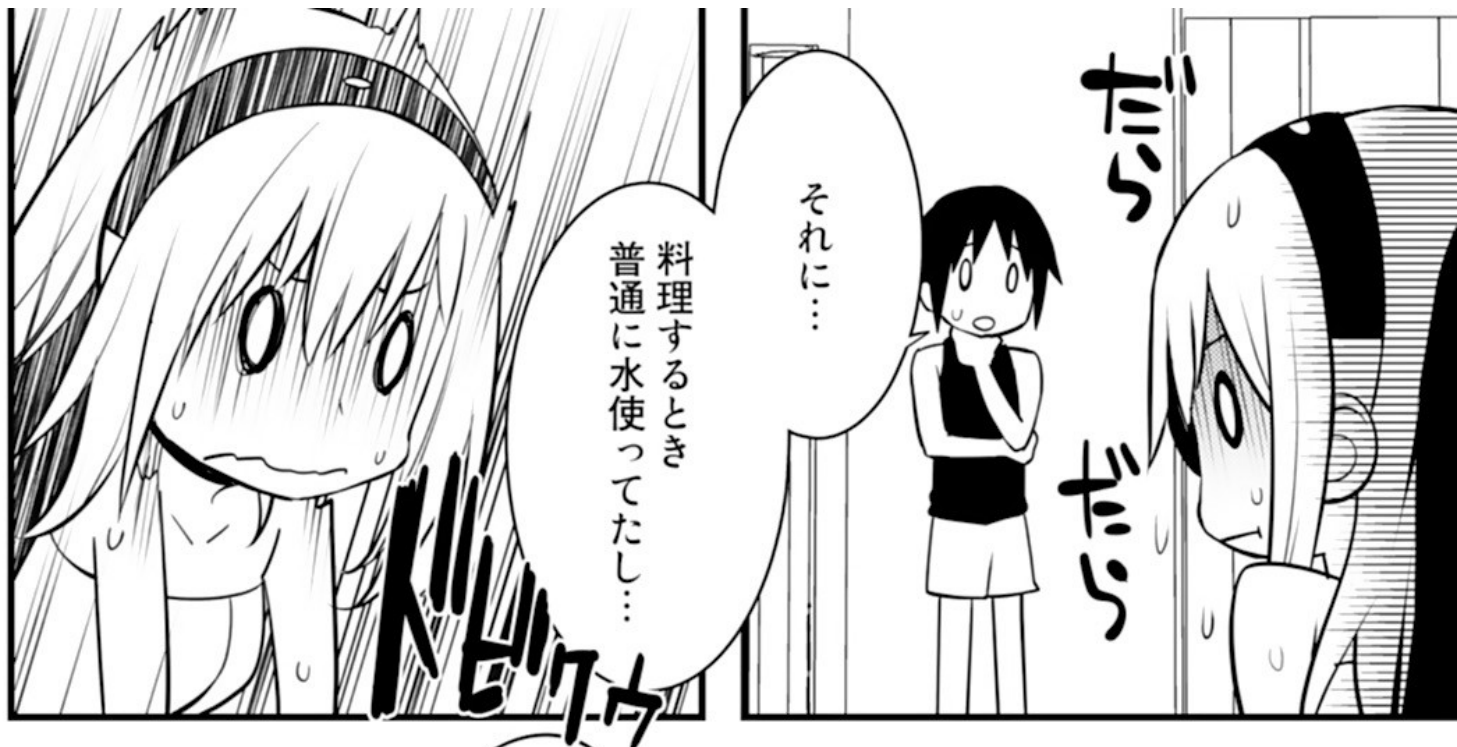




僕……

おばさんから
防水加工はされてるって
聞いてるんだけど……





もう
知らない!!

すーん

ごめんなさい…

ええっ? また
やっちゃったの!?

焦っても
ダメだって
言っただけ
じゃない!

私はウリを
つきました

とにかく！
未来の運命を左右する
大事な作戦なんだから

慎重第一だよ
嫌われちゃったら
やりにくいでしょ？

.....

大事な...

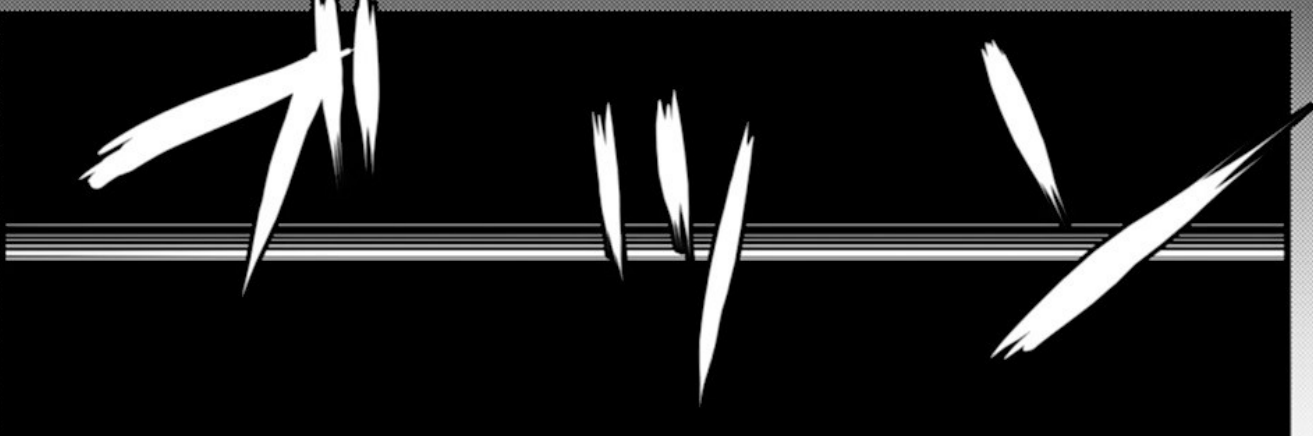
作戦.....



これで
起動したか

おっ









姉ロイド（3）

著者 小野ミサオ

発行 NINO

© 小野ミサオ / NINO 2020

★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。
本書の無断複写・複製・転載を禁じます。

ANEROID
MISAO ONO
PRESENTS

姉 口 下

4

小野
ミサオ





はあ~~~~

なんでうまく
いかないんだろう…



ん何？

いいや
何も…

優秀なつもり
だったのか…



あのねえ



超高性能
アンドロイドとして
作られた優秀なはずの
私が…

はあ~~~~

えっ

最終話
お姉ちゃんほだされる



前にも言ったけど
強引なやり方は
ダメだよ

タクミまた
ブチギレてた
でしょ



いくらなんでも
あの年齢に仕掛ける
トラップとしては
ハードだよ

でも…
小さいうちから
興味を持たせないと
立派な大人には…



わかってないなあ
逆だよ逆！



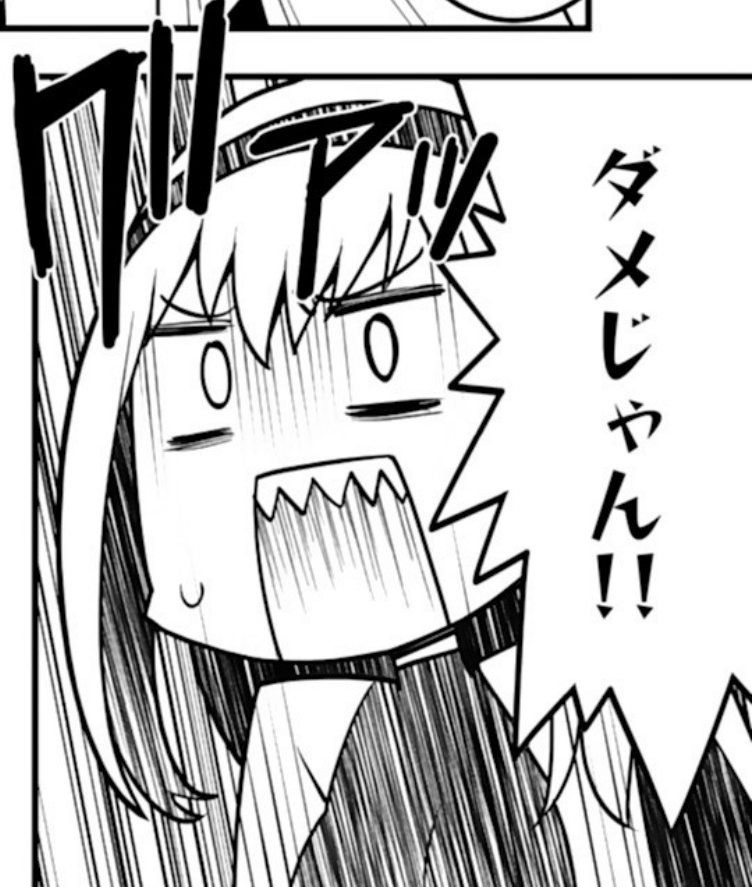
最悪の場合

性犯罪で
捕まる

まだあまり分別の
ついてない年頃から
性癖を歪めすぎてしまうと…

ど
どうなるの？





いいから
聞きなさい!!

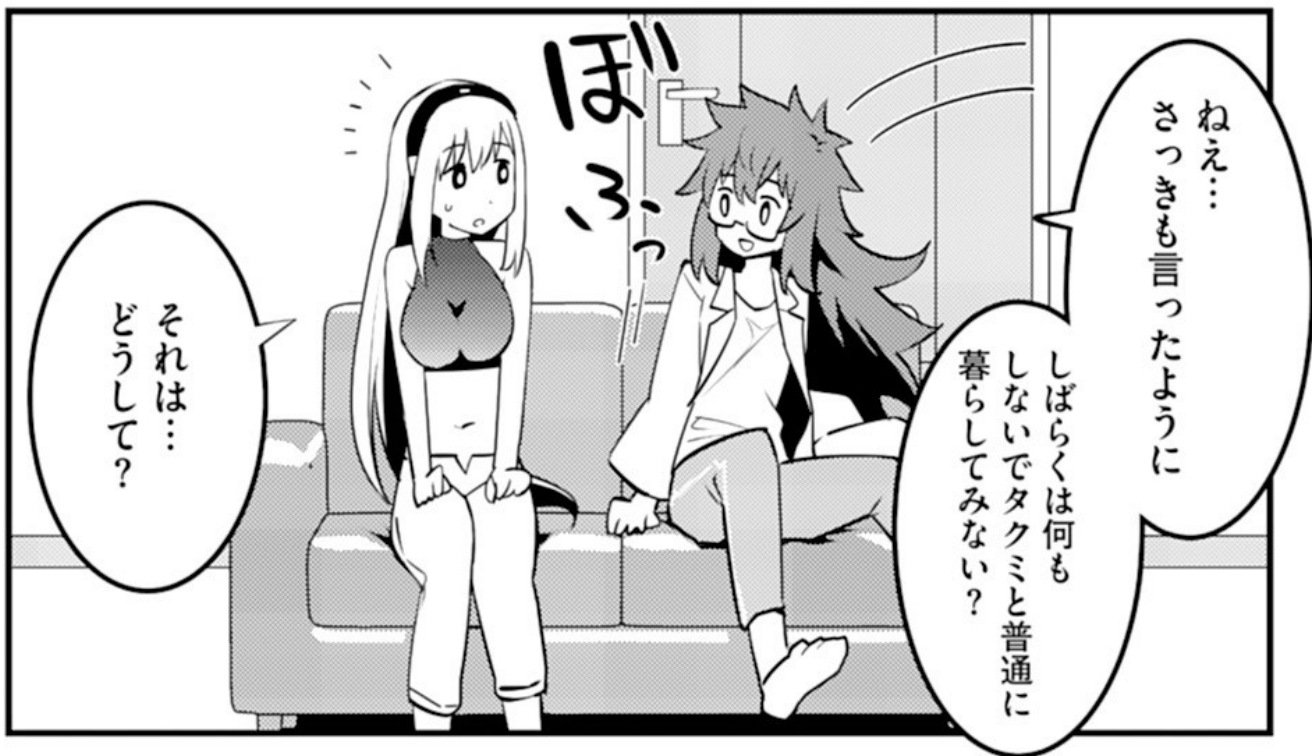
これまでの
あなたのやり方は
ハッキリ言って
教育に悪い!

あなたはタクミに
童貞を捨てさせれば
それでいいのかも
しれないけれども

あの歳で性癖を
歪められたタクミが
この先どんな人生を
送るのか

あなたはわかっていて
やってるの!?

そんなことは姉の
することじゃない!!





愛？



愛



愛って何？

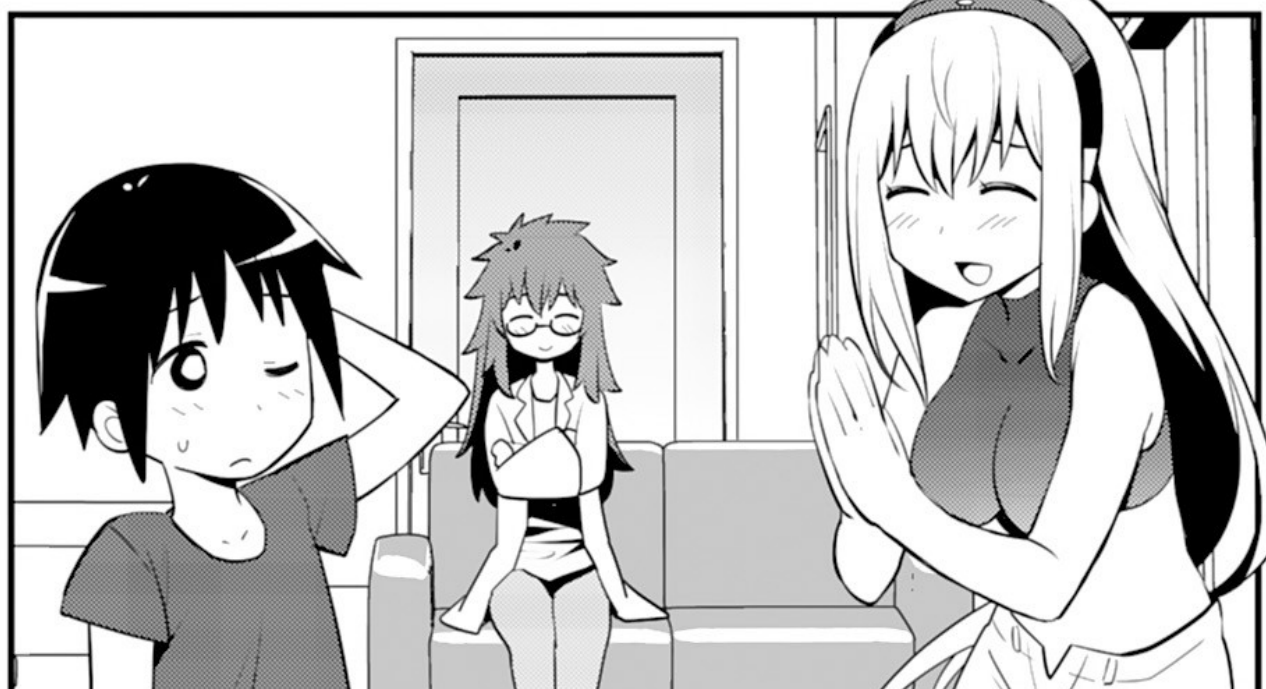
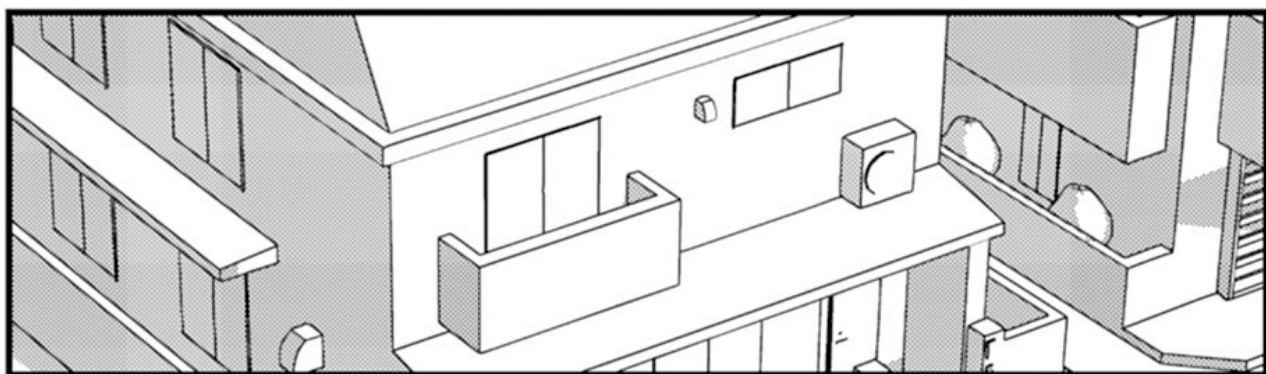
それって…

セックスに
必要なものの？



そう…
今のあなたには
きっとそれが大事









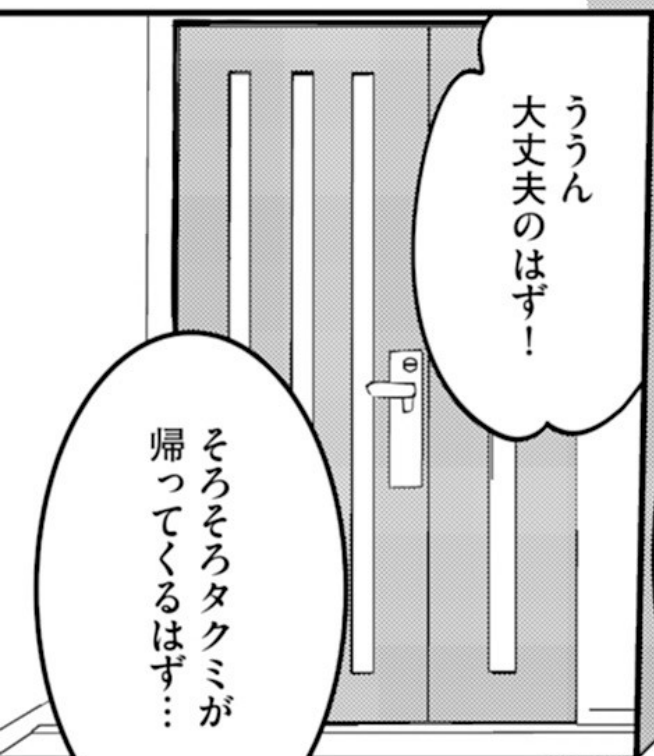




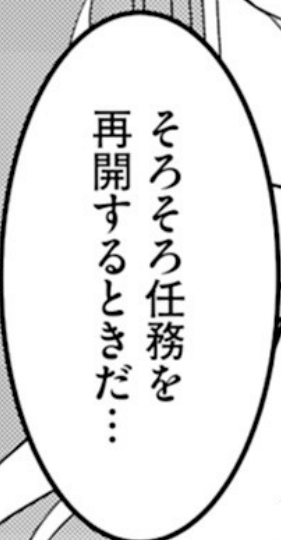
でも……



あれから
5年……



ううん
大丈夫のはず！



そろそろ任務を
再開するときだ……



そろそろタクミが
帰ってくるはず……

きたっ！

ガ
チャ







最近タクミがずっと
こんな調子なのである



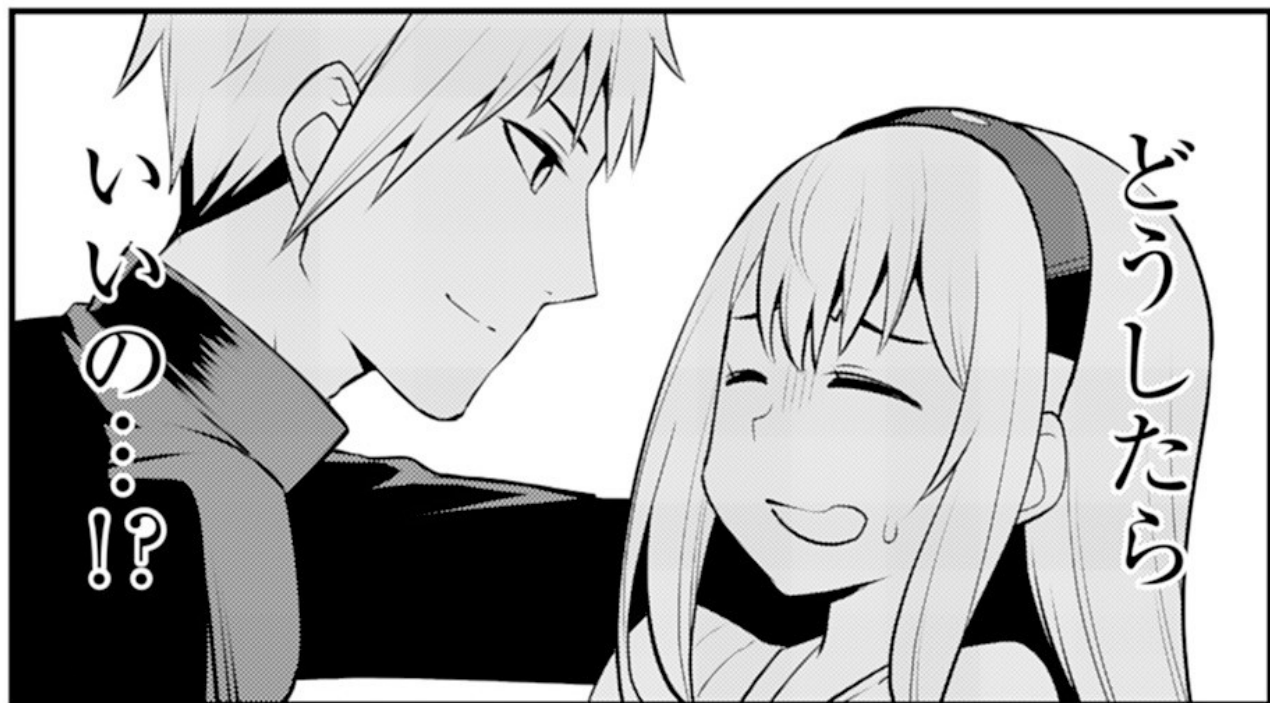
私のAIもこの5年間で
色々なことを学び
変わっていったつもりだ

でもタクミのほうが
ここまで変わるなんて
想定外よ!!



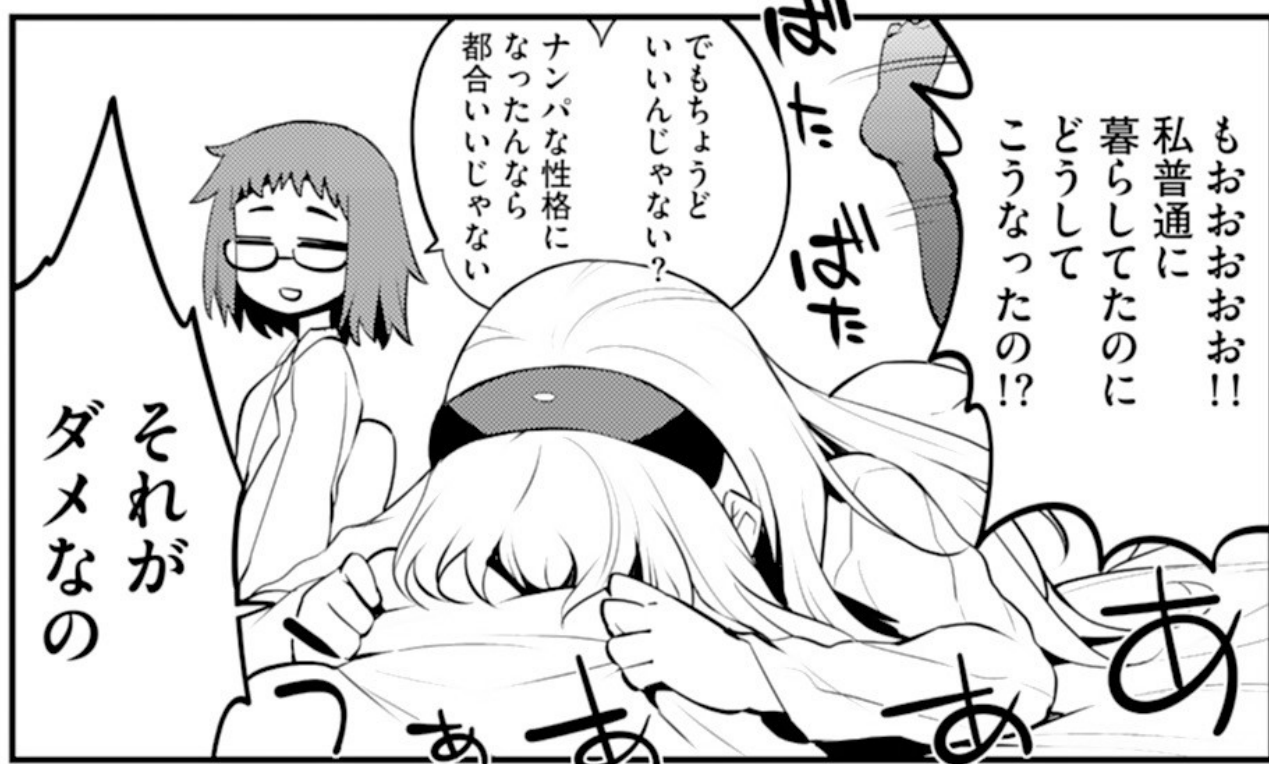
どうしたら

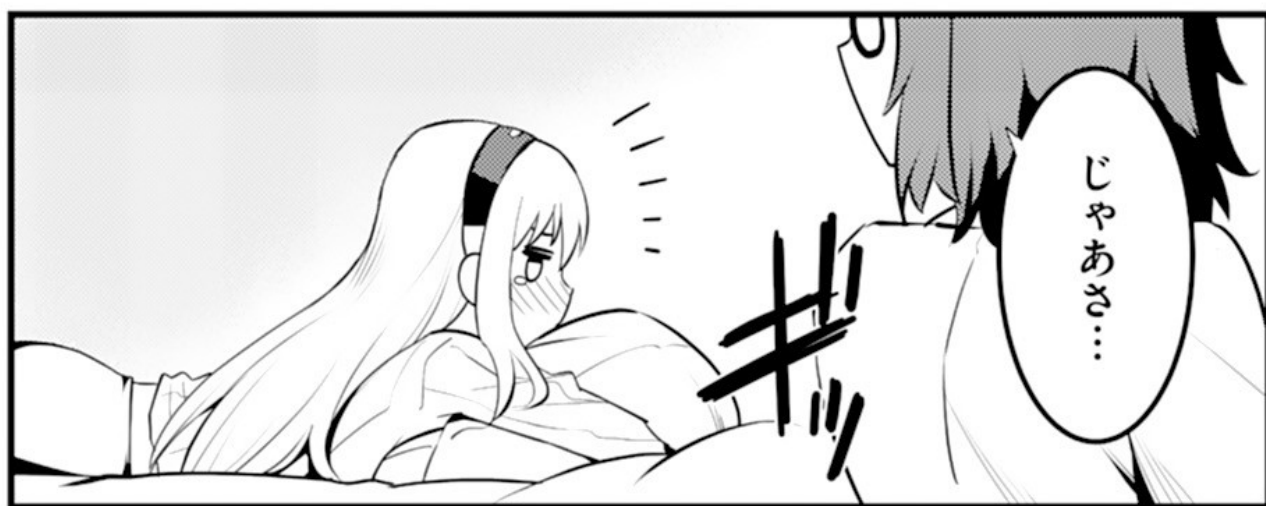
いいの...!!?

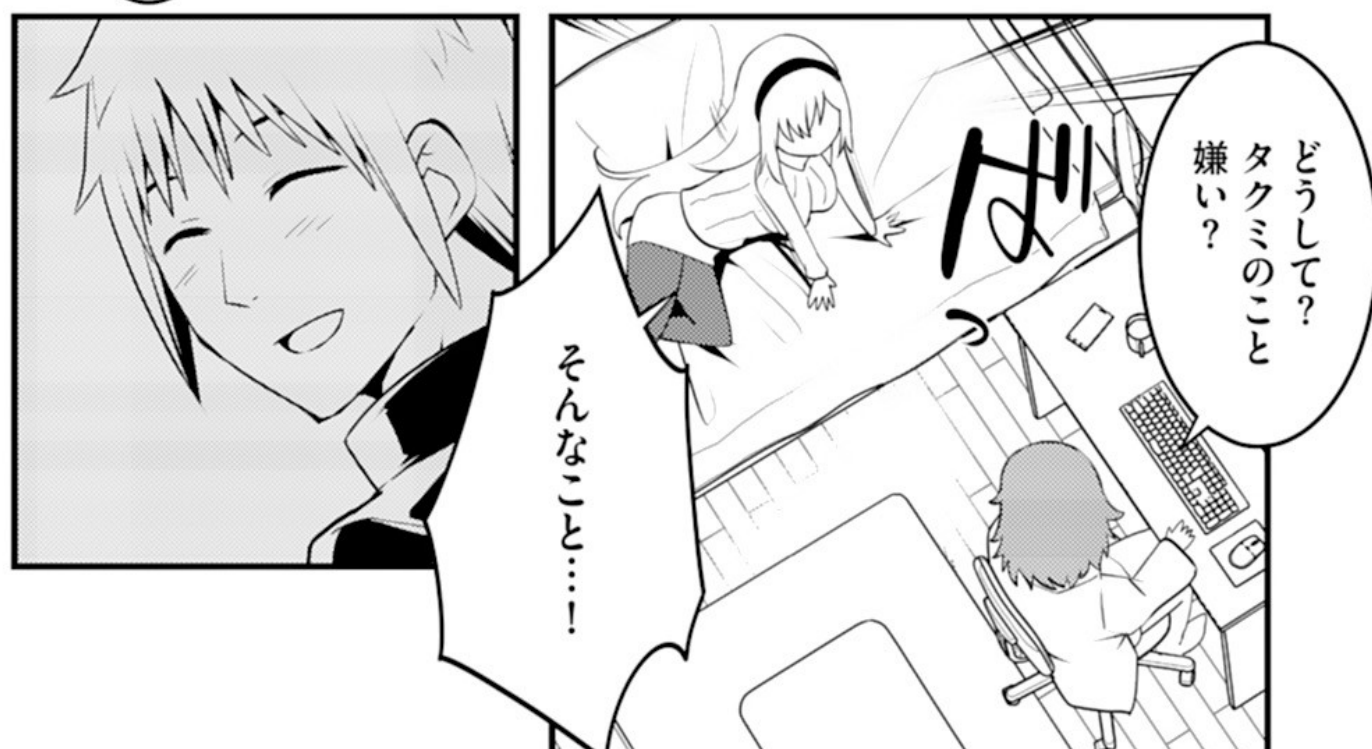
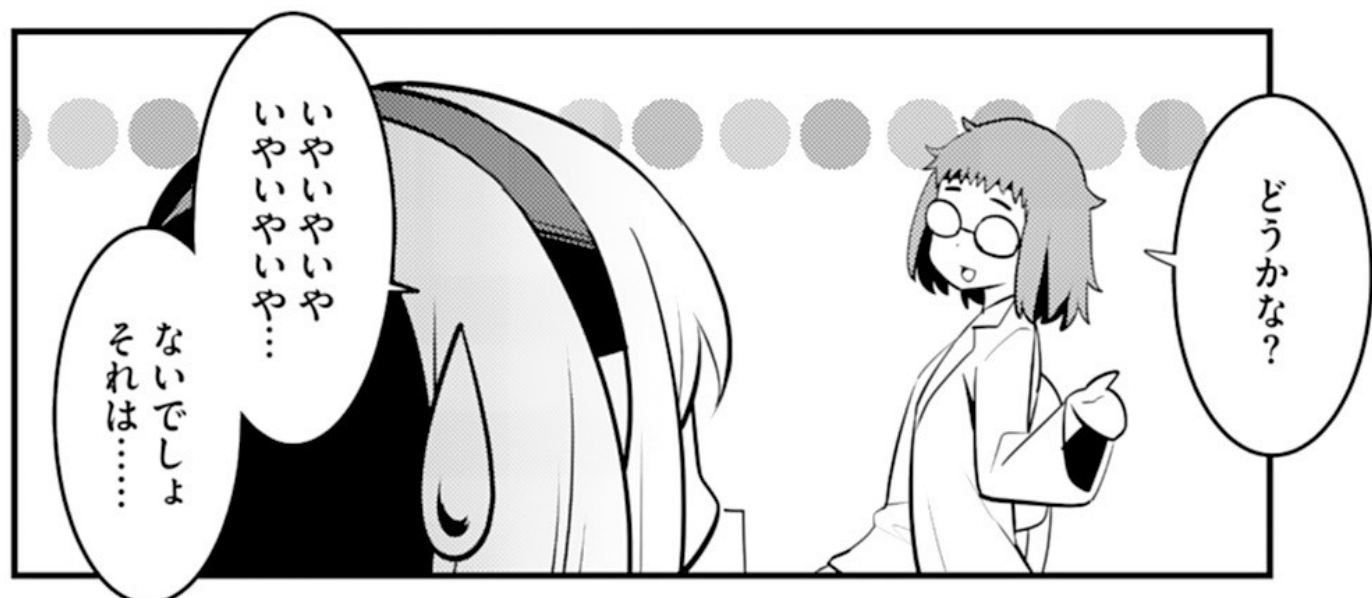


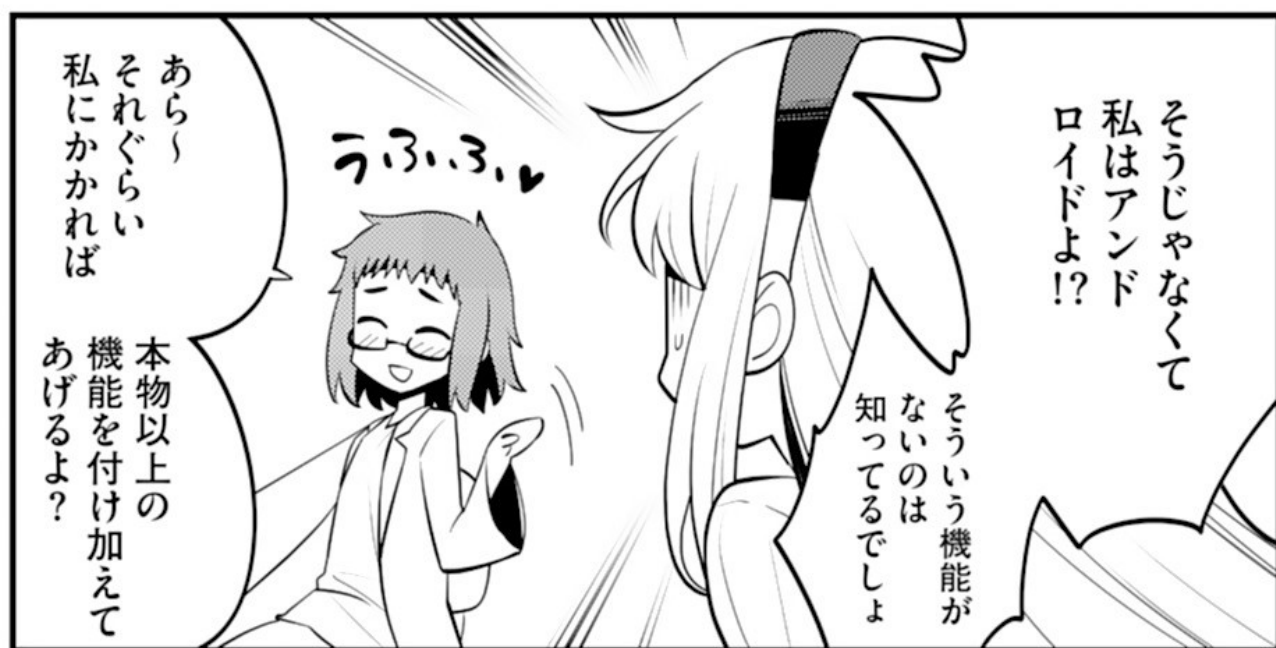
どういふことなのッ!!







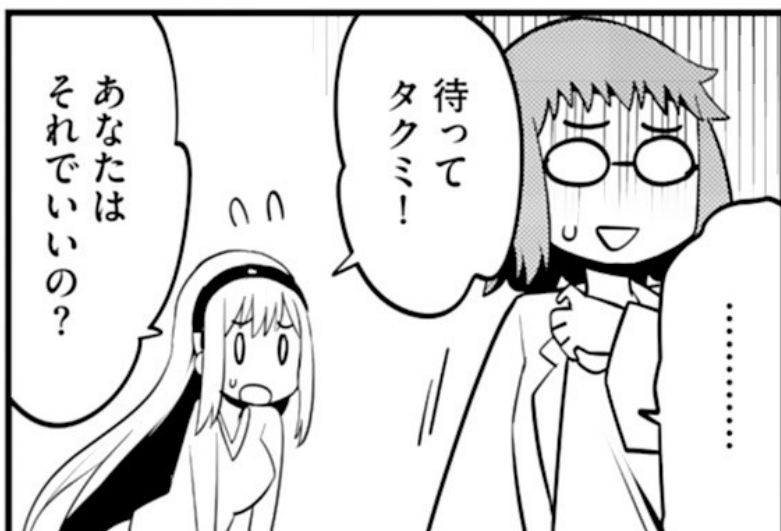
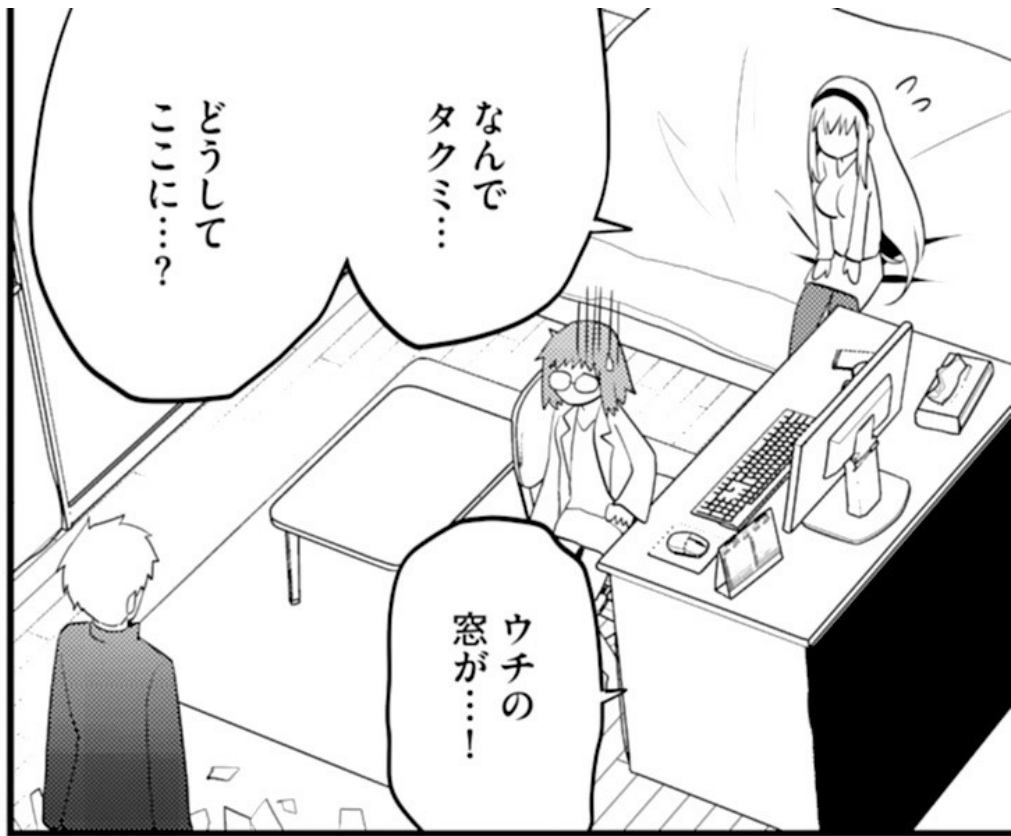




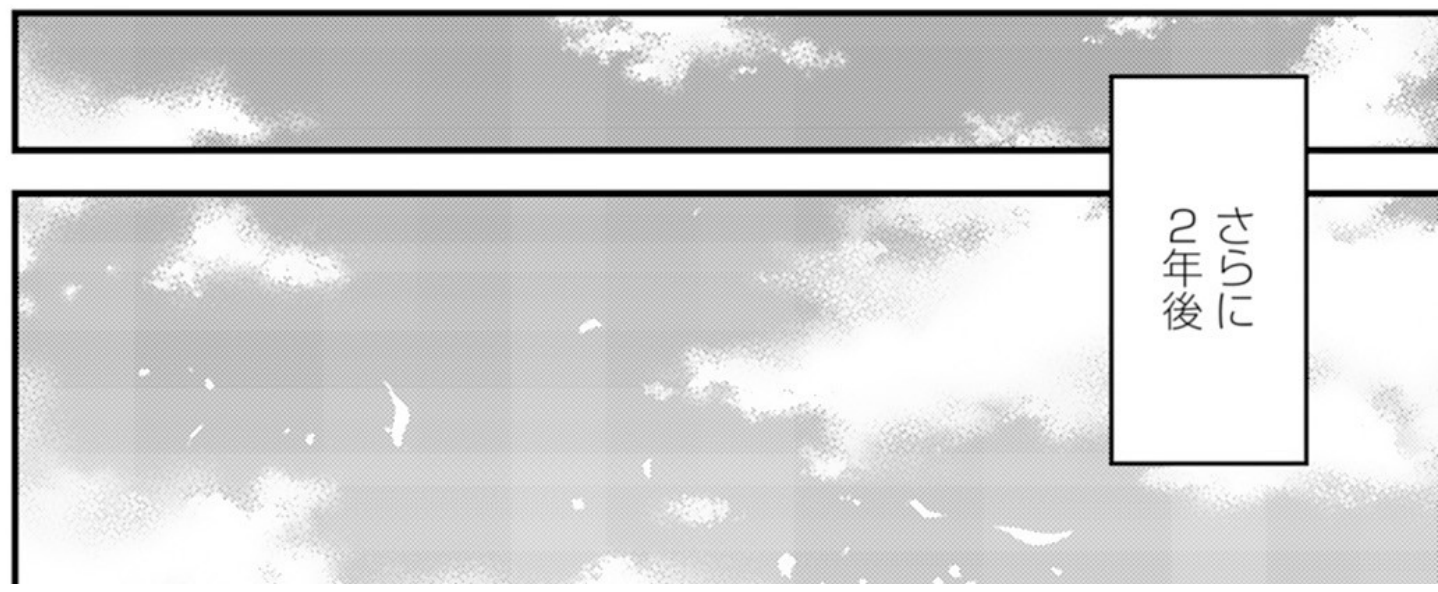
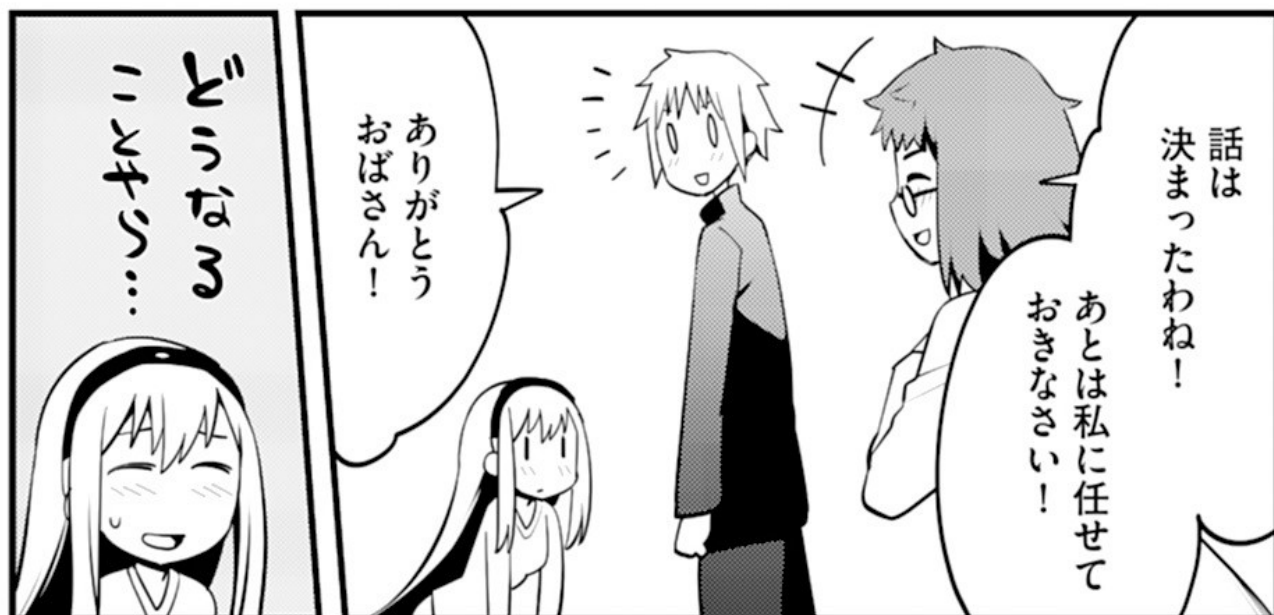
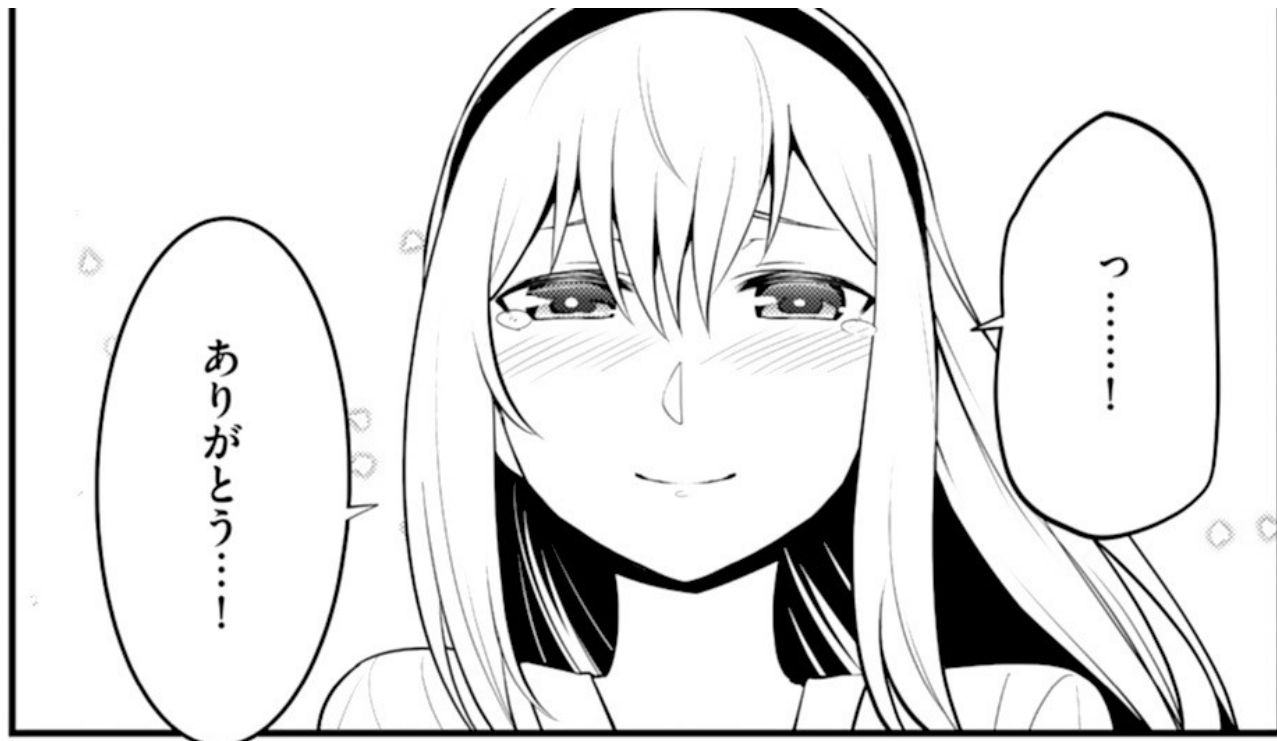
わあああああ!?





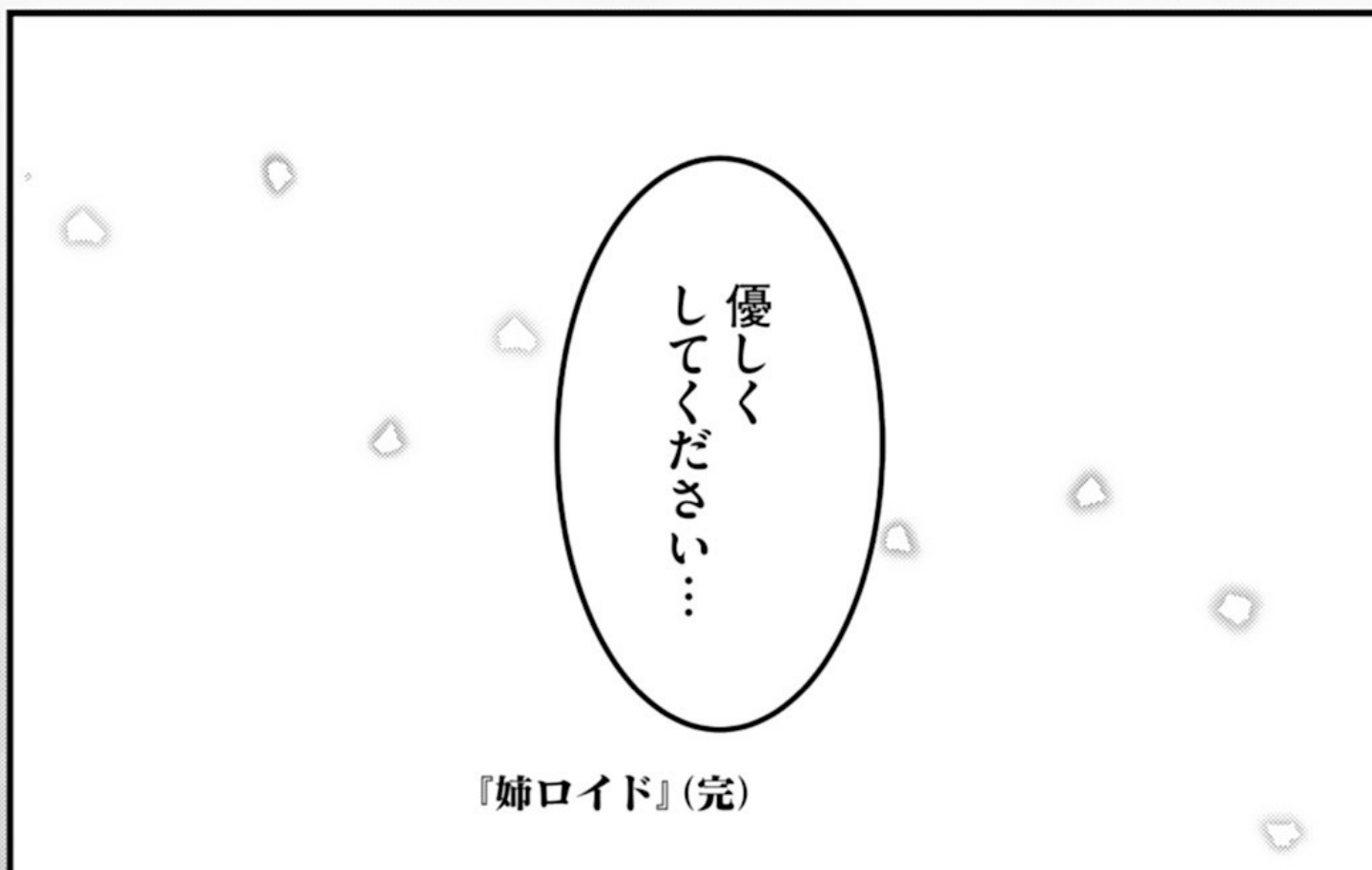








ここから
する！





姉ロイド（4）

著者 小野ミサオ

発行 NINO

©小野ミサオ / NINO 2020

★この物語はフィクションであり、実在の人物・団体・事件などには一切関係がありません。
本書の無断複写・複製・転載を禁じます。